

14. 4-794



1200501208684

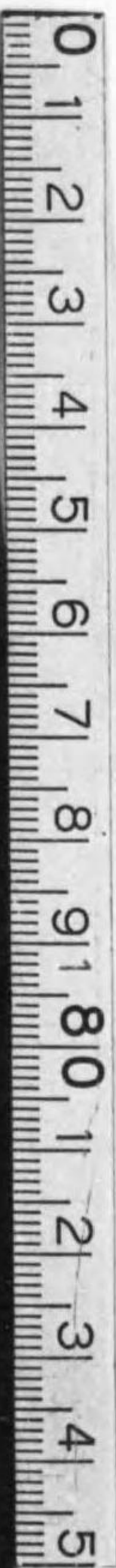
14.4

794

鐵鋼關スル統計表

製鉄所編

昭和八年十二月製調



始



昭和八年十二月調製

(代贍寫)

鐵鋼ニ關スル統計表

製鐵所

14.4-794
~~14.4-794~~

本統計表ハ最近十箇年ヲ標準トシテ掲記セルモ單ニ一箇年ヲ掲示セルモノハ世界鐵鋼最大產額年タル昭和四年(一九二九年)ヲ探レリ

目次

本所鐵鋼生產高表	一
本所鋼材一適當石炭使用高表	二
本所職工延一人當鋼材生產高表	三
本邦鐵鋼需要高表	四
本邦鋼材需要高表	五
本邦鋼材生產高及輸出入高月別圖表	六
本邦鋼材需要高月別圖表	七
本邦鋼材需要高曲線圖	八
世界鐵鋼生產高表	九
世界鑄塊及鋼鑄物生產高表	〇
世界主要國鋼材及紙類使用高表	一
丸鋼、鋼板先物卸賣及輸入相場圖表	二
世界主要國一般物價及鐵價指數對照表	三
各種金屬世界生產高及價格比較表	四
日米獨鐵鋼輸送距離比較表	五
本邦鐵鋼受入高圖表	六
本邦鐵鋼需給圖	七
米國主要製鐵業地鐵鋼需給圖	八
獨逸主要製鐵業地鐵鋼需給圖	九

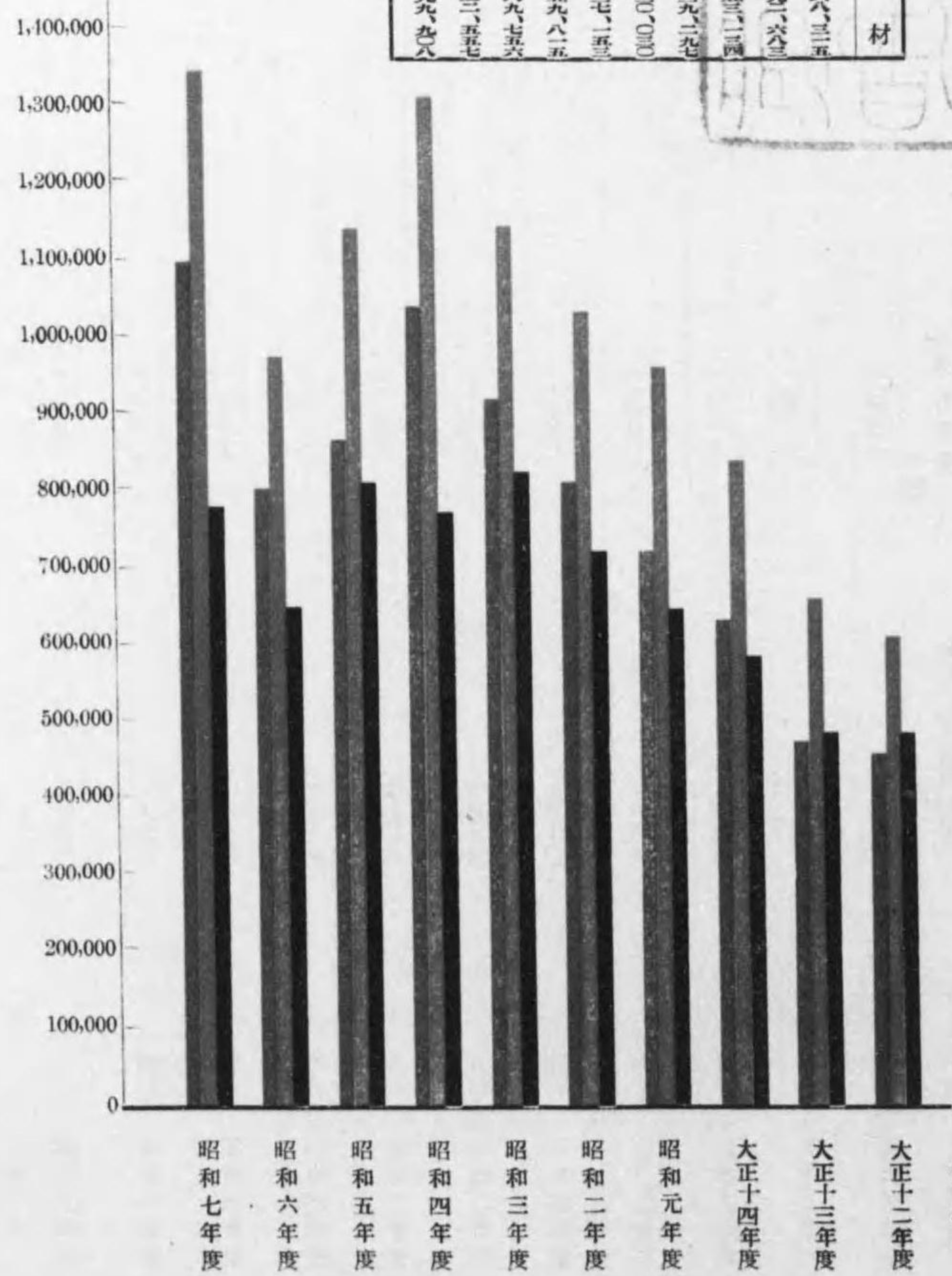


鐵塊
鋼塊
鋼材

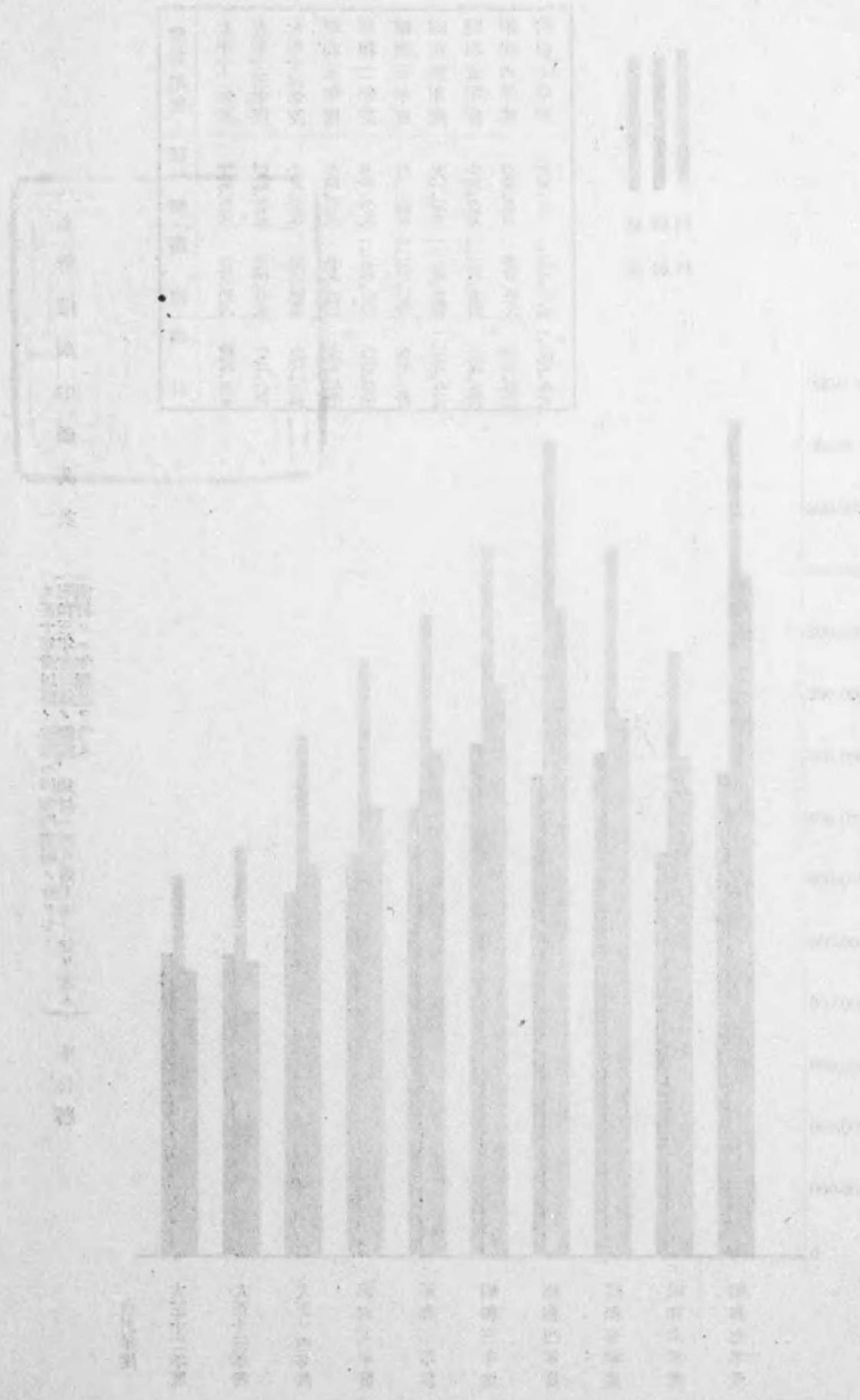
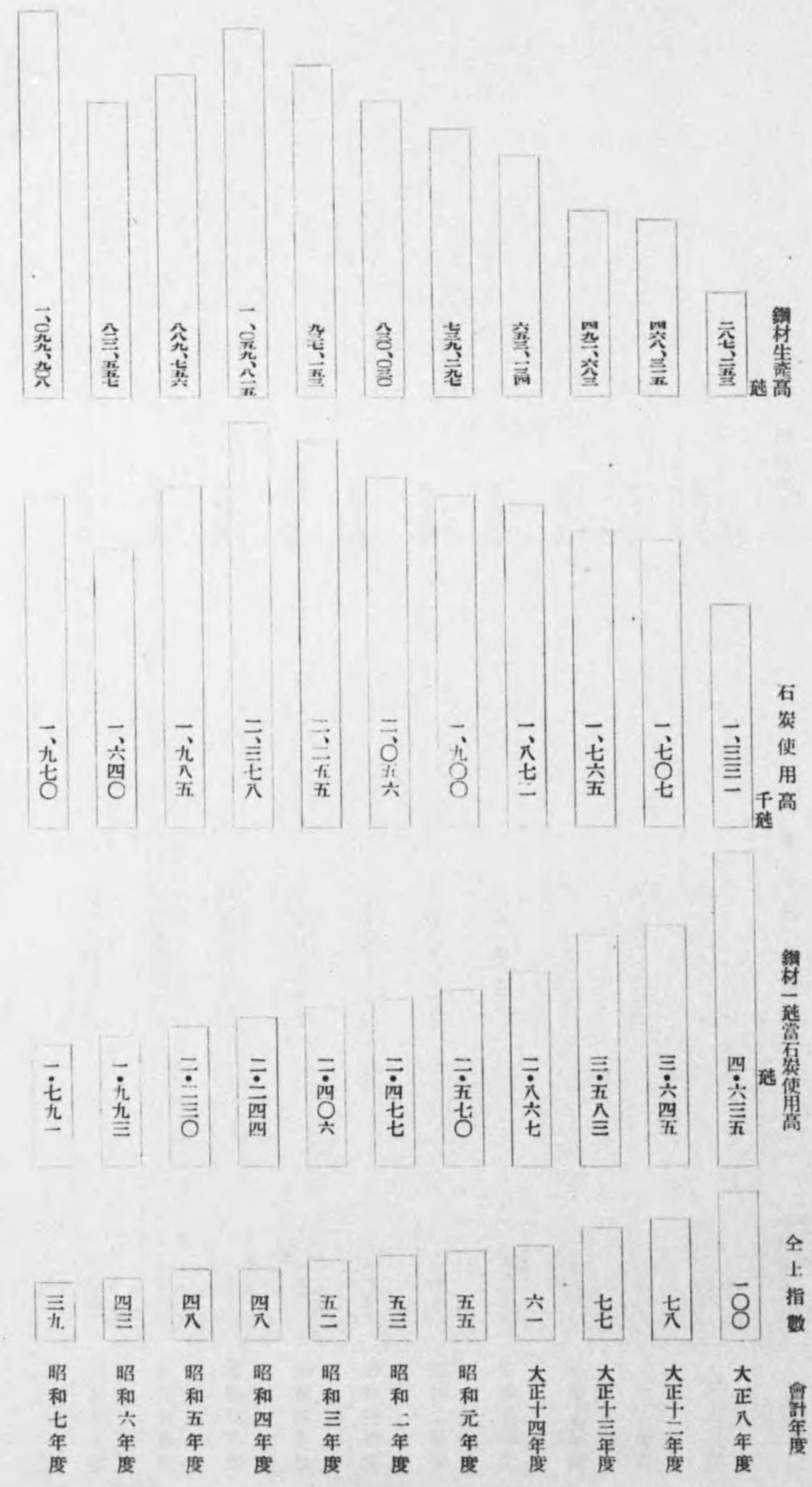
會計年度	鐵塊	鋼塊	鋼材
大正十二年度	四〇、三三六	三〇、四七六	四六、三三五
大正十三年度	四九、三五九	六〇、六九九	四九、六六六
大正十四年度	五五、七六六	八三、四七七	六五、二二二
昭和元年度	六九、〇七〇	九〇、六〇〇	七九、二二二
昭和二年度	七四、〇九九	一〇五、〇〇〇	八〇、〇〇〇
昭和三年度	八三、八四四	一〇六、〇〇〇	八七、二二二
昭和四年度	八八、〇〇〇	一一三、四四五	九二、八八八
昭和五年度	八三、〇六九	一一五、七五五	八八、七五七
昭和六年度	七五、五七一	九八、八三三	八三、五五七
昭和七年度	六五、五三二	八七、〇三九	七三、九六八

本所鐵鋼生產高表

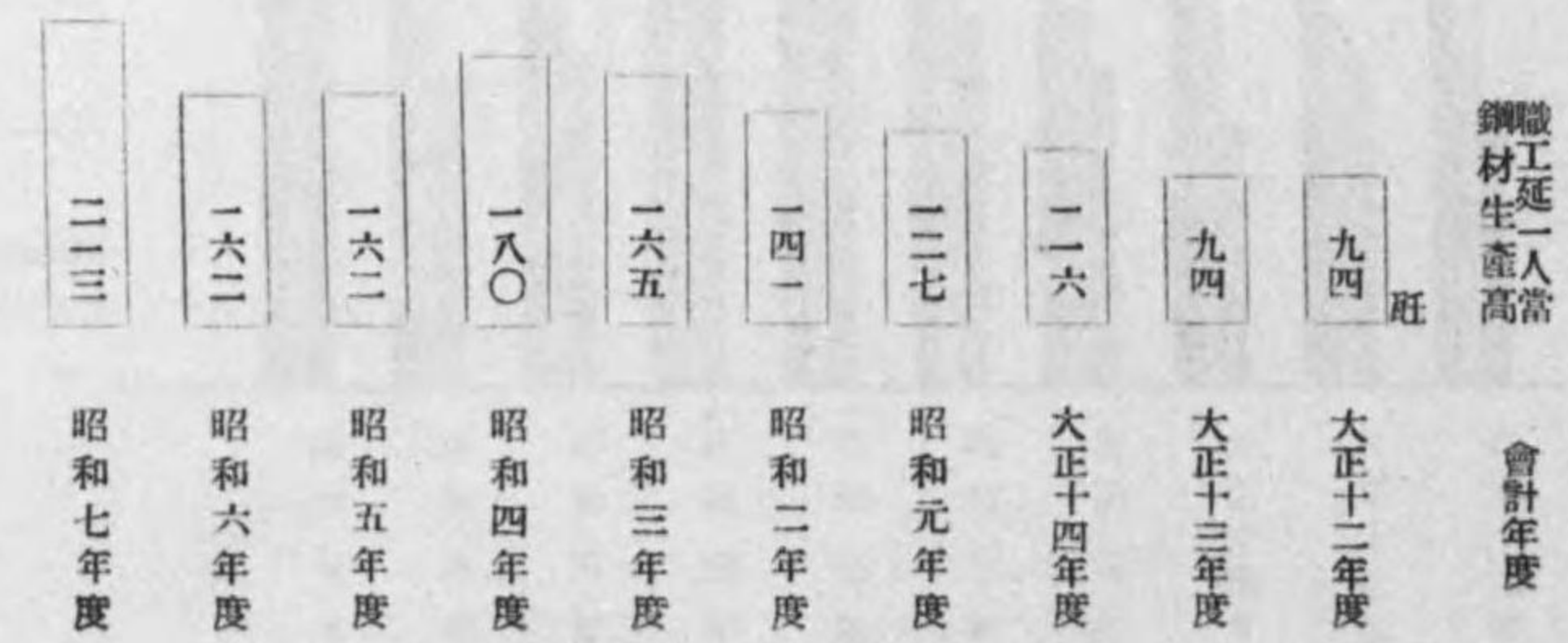
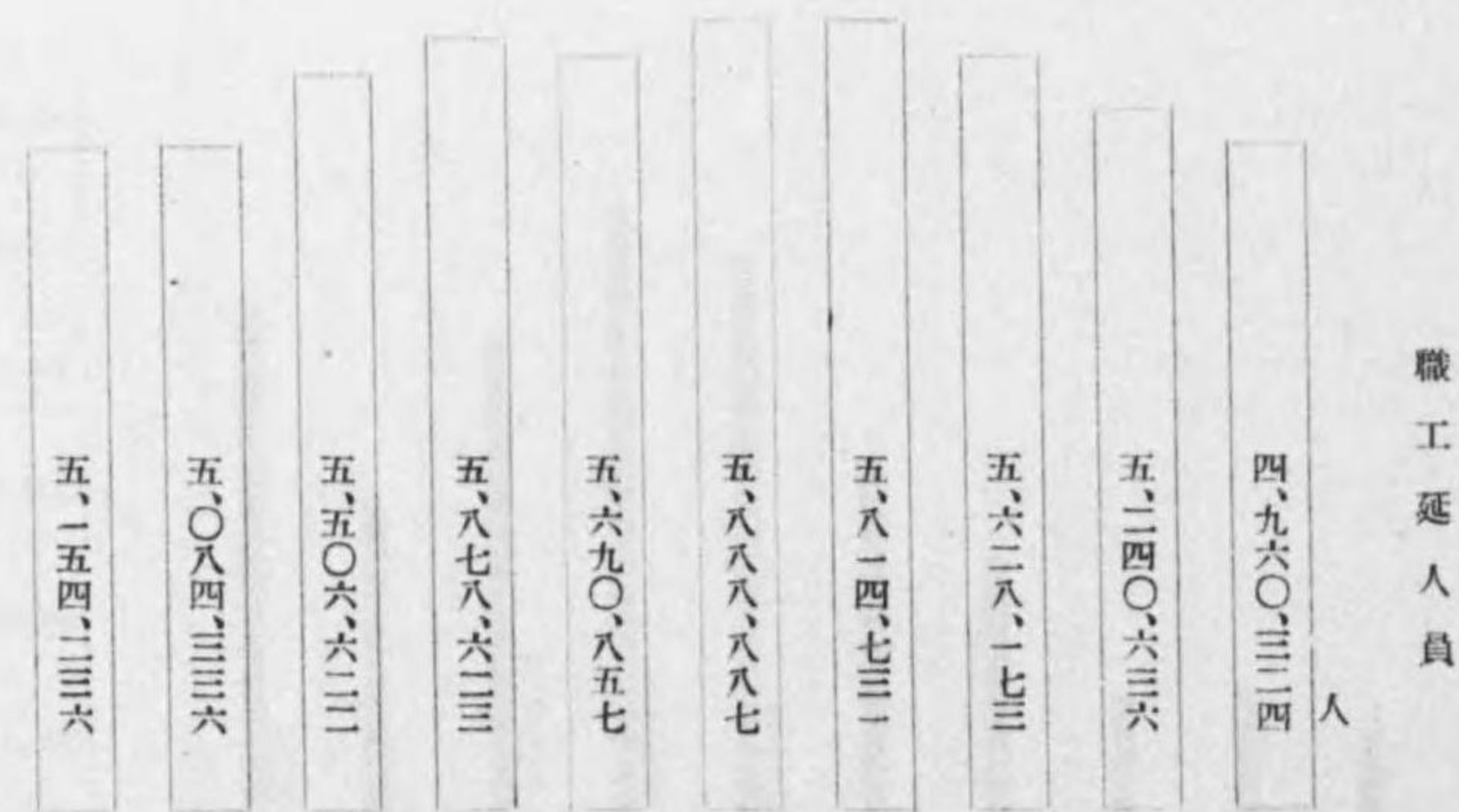
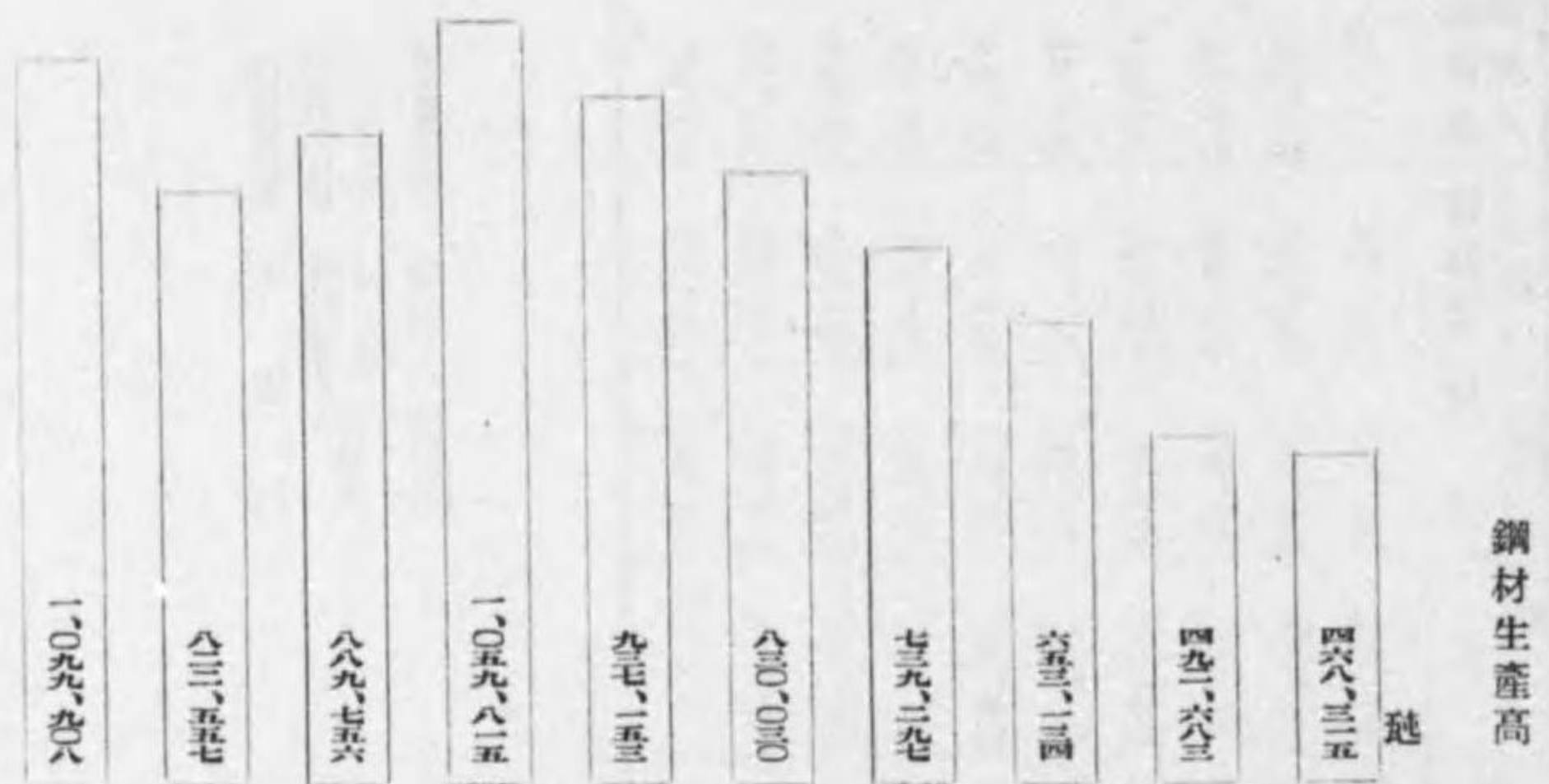
大正十年度以降ノ鐵鋼ハ戶畑作業場ノ分ヲ含ミ、鋼材ニハ西八幡工場ノ分ヲ含ム
昭和三年度以降ノ鐵鋼ハ西八幡工場ノ分ヲ含ム
單位噸



本所鋼材一聽當石炭使用高表



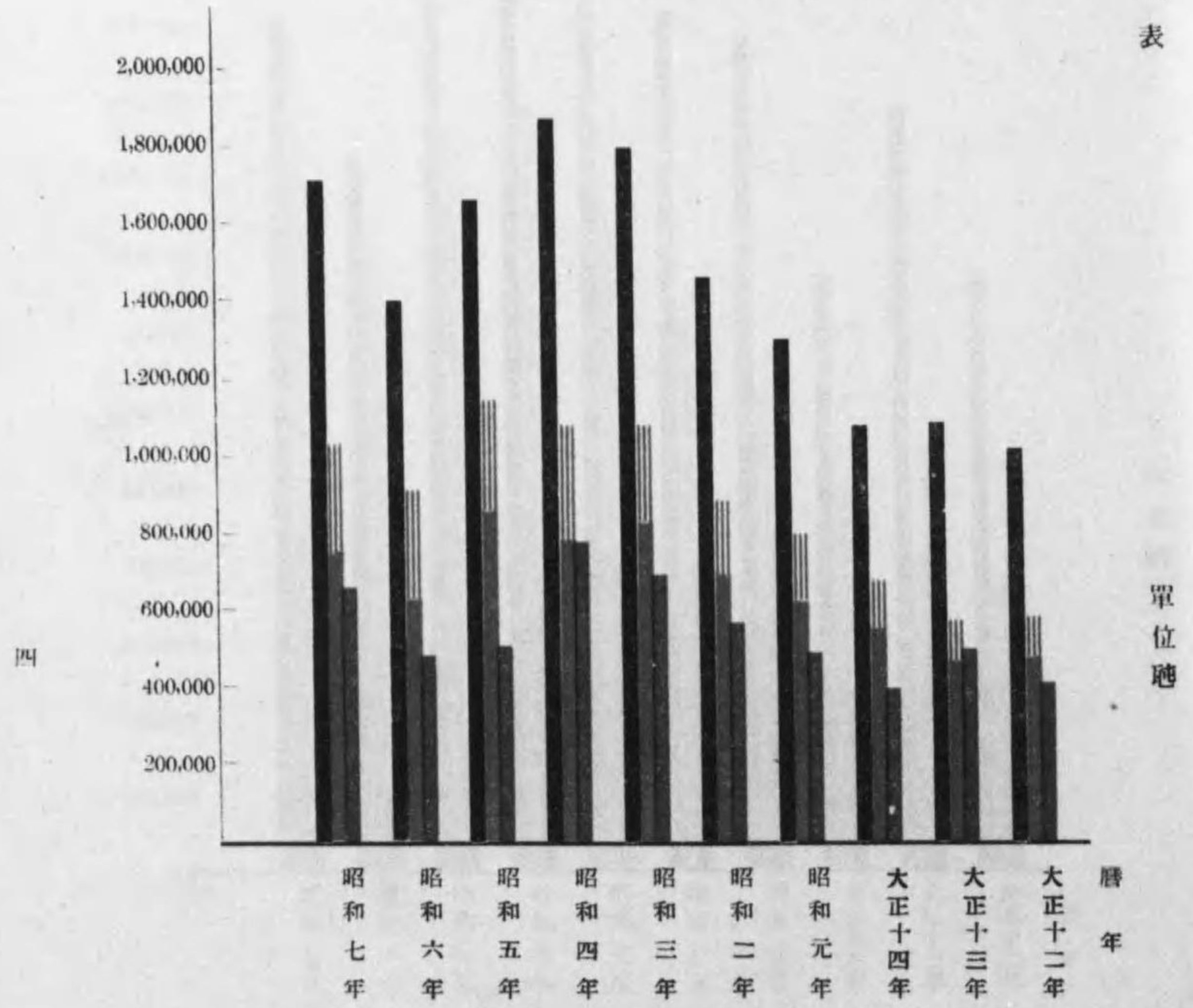
本所職工延一人當鋼材生產高表



本邦(内地)鉄鐵需要高表

曆年	生産高		需要高
	製鐵所	民間	
大正十二年	四三,七六	一〇,三六	一〇,三六
大正十三年	五八,八七	一〇,三六	一〇,三六
大正十四年	三五,七三	六六,七	一〇,三六
昭和元年	四九,六七	六〇,四四	一〇,三六
昭和二年	五二,三六	八六,七	一〇,三六
昭和三年	七四,四	一〇,九,三六	一〇,三六
昭和四年	六七,八三	一〇,九,三六	一〇,三六
昭和五年	五九,九九	一,六,八四	一〇,三六
昭和六年	四九,〇四	九七,四三	一〇,三六
昭和七年	四九,七六	二七,五三	一〇,三六

輸移入超過高
 民間生産高
 製鐵所
 需要高

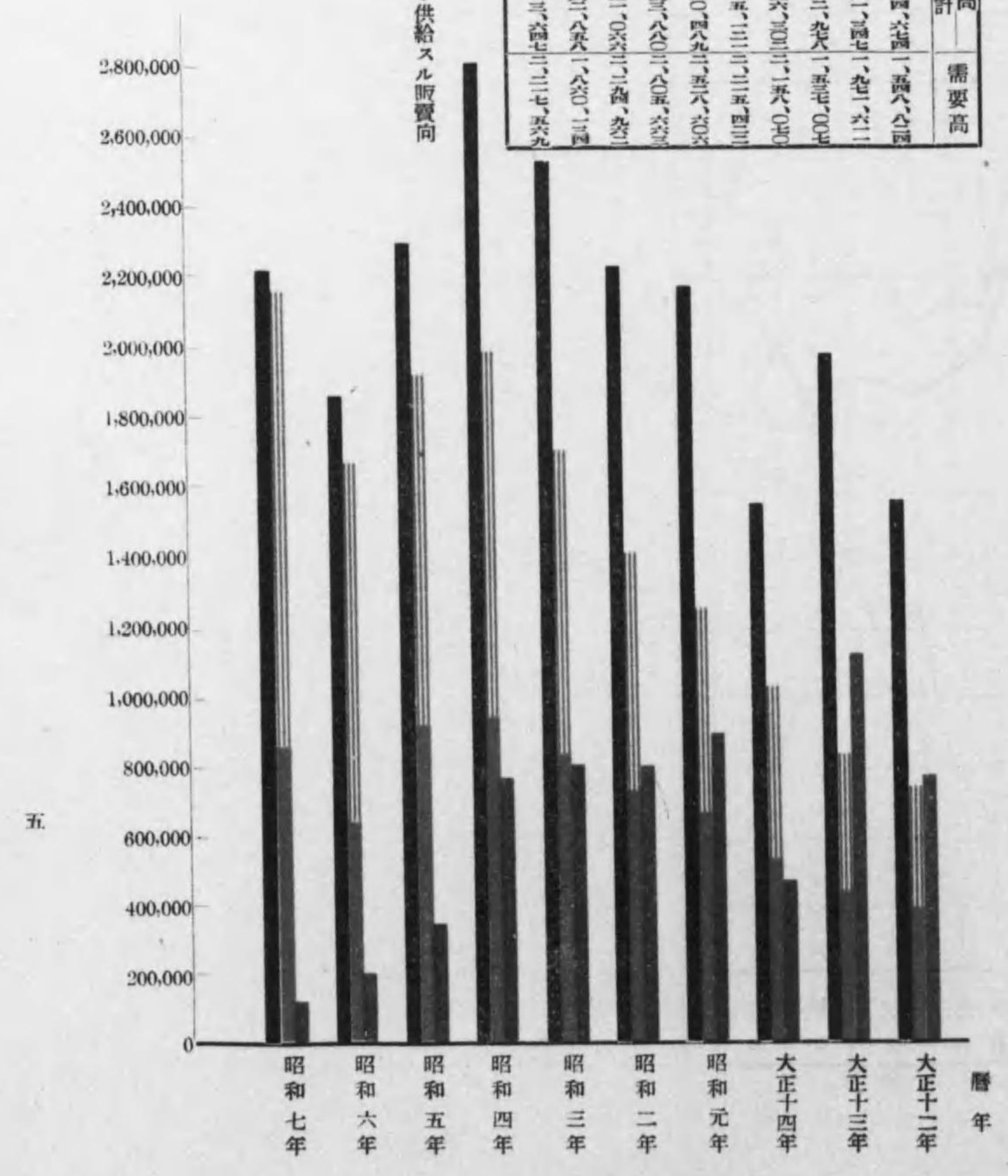


本邦(含朝鮮、臺灣)鋼材需要高表

曆年	輸入	製鐵所	民間	計	需要高
大正十二年	七萬、〇〇〇	四萬、六〇〇	三萬、九〇〇	七萬、六〇〇	八萬、〇〇〇
大正十三年	一、三〇〇、〇〇〇	四萬、七〇〇	四萬、〇〇〇	八萬、四〇〇	九萬、〇〇〇
大正十四年	四萬、〇〇〇	四萬、〇〇〇	五、〇〇〇	八萬、〇〇〇	九萬、〇〇〇
昭和元年	二、〇〇〇	六、〇〇〇	六、〇〇〇	一、四〇〇	一、五〇〇
昭和二年	八、〇〇〇	七、〇〇〇	六、〇〇〇	一、一〇〇	一、二〇〇
昭和三年	八、〇〇〇	七、〇〇〇	六、〇〇〇	一、一〇〇	一、二〇〇
昭和四年	七、〇〇〇	六、〇〇〇	五、〇〇〇	一、〇〇〇	一、一〇〇
昭和五年	三、〇〇〇	九、〇〇〇	一〇、〇〇〇	二、二〇〇	二、三〇〇
昭和六年	一、〇〇〇	六、〇〇〇	七、〇〇〇	一、四〇〇	一、五〇〇
昭和七年	一〇、〇〇〇	八、〇〇〇	九、〇〇〇	二、七〇〇	二、八〇〇

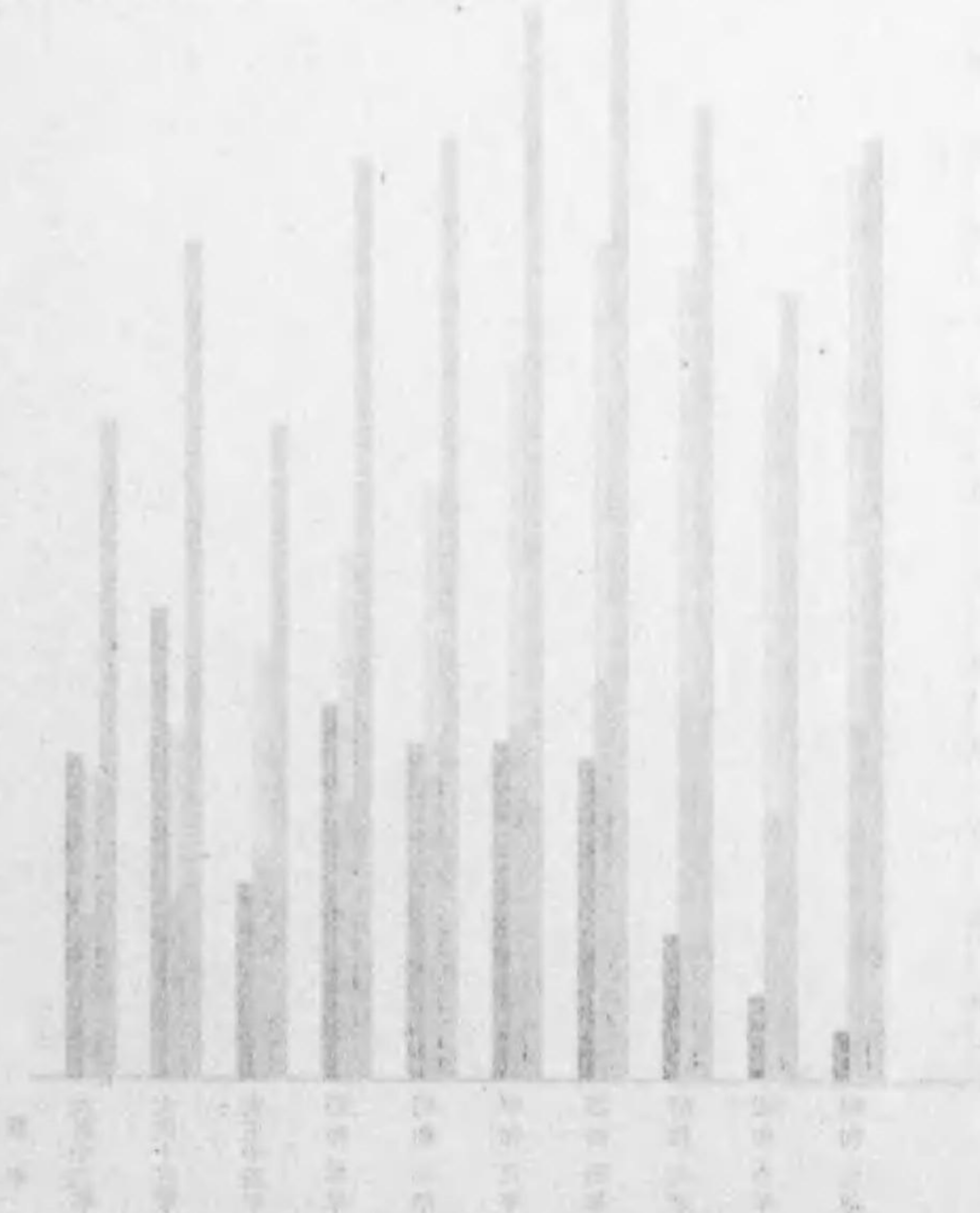
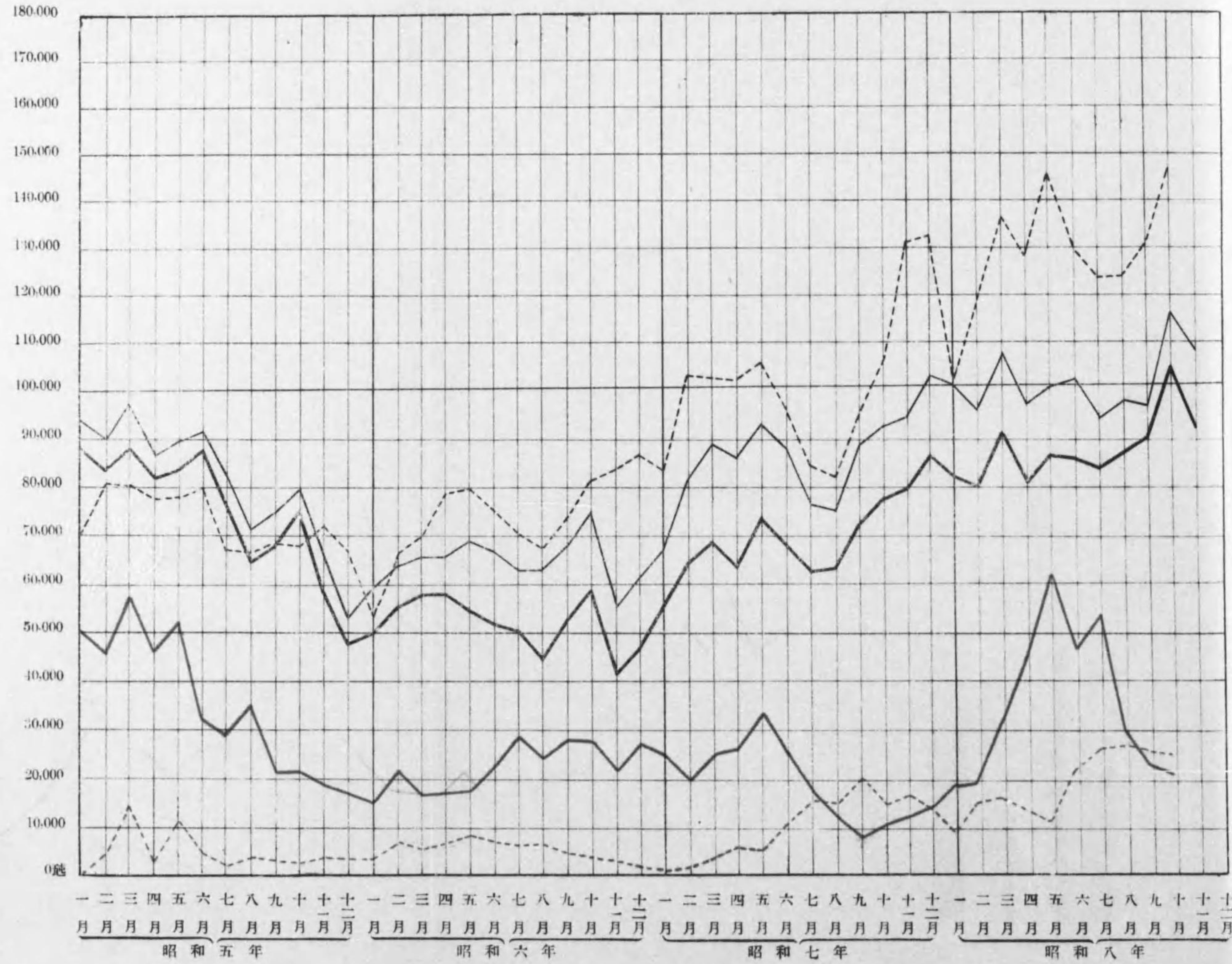
註 赤字ハ民間鋼材生産ノ爲製鐵所ヨリ供給スル販賣向
半製品ヲ示ス

輸入超過高
民間生産高
製鐵所生産高
需要高



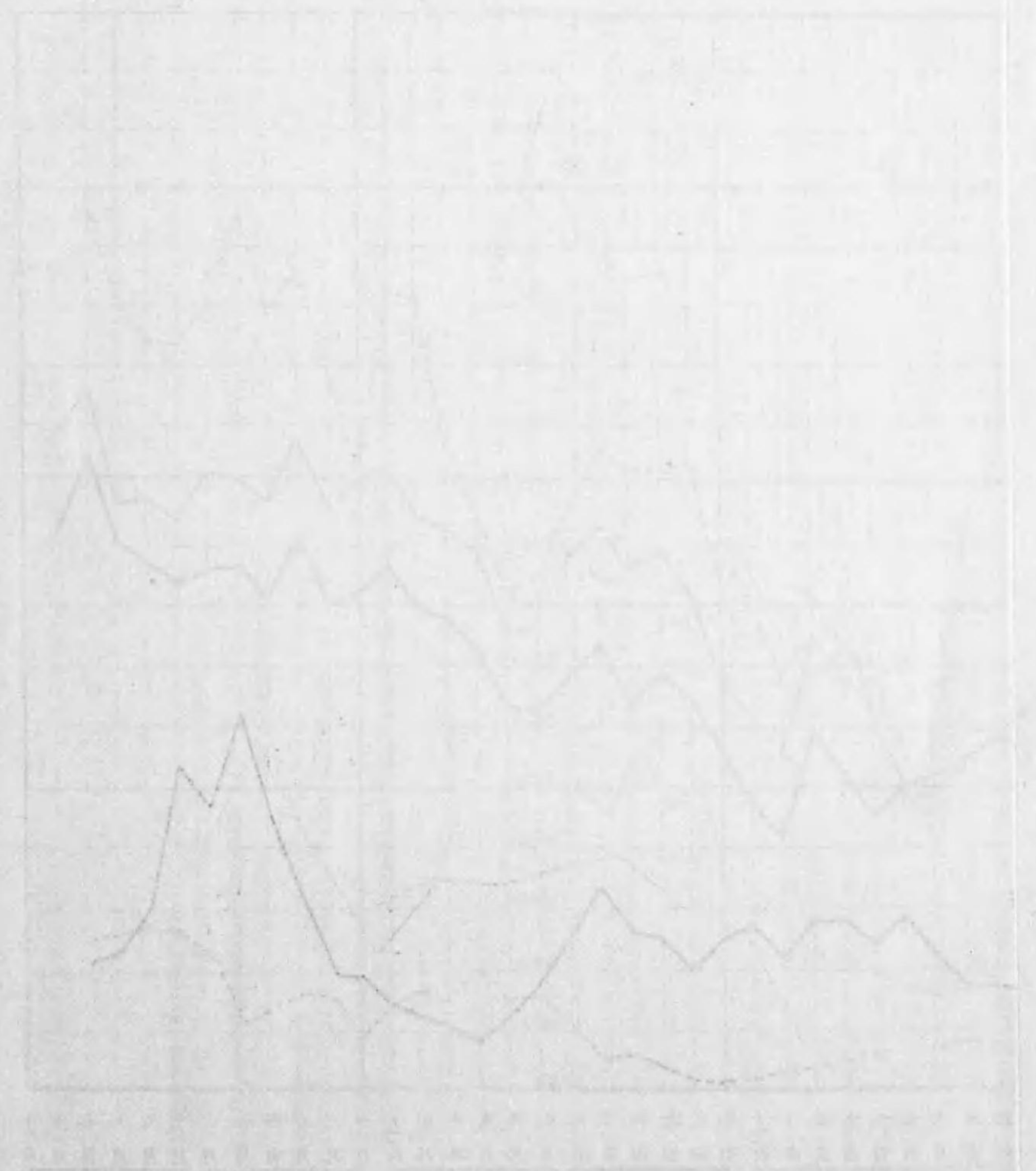
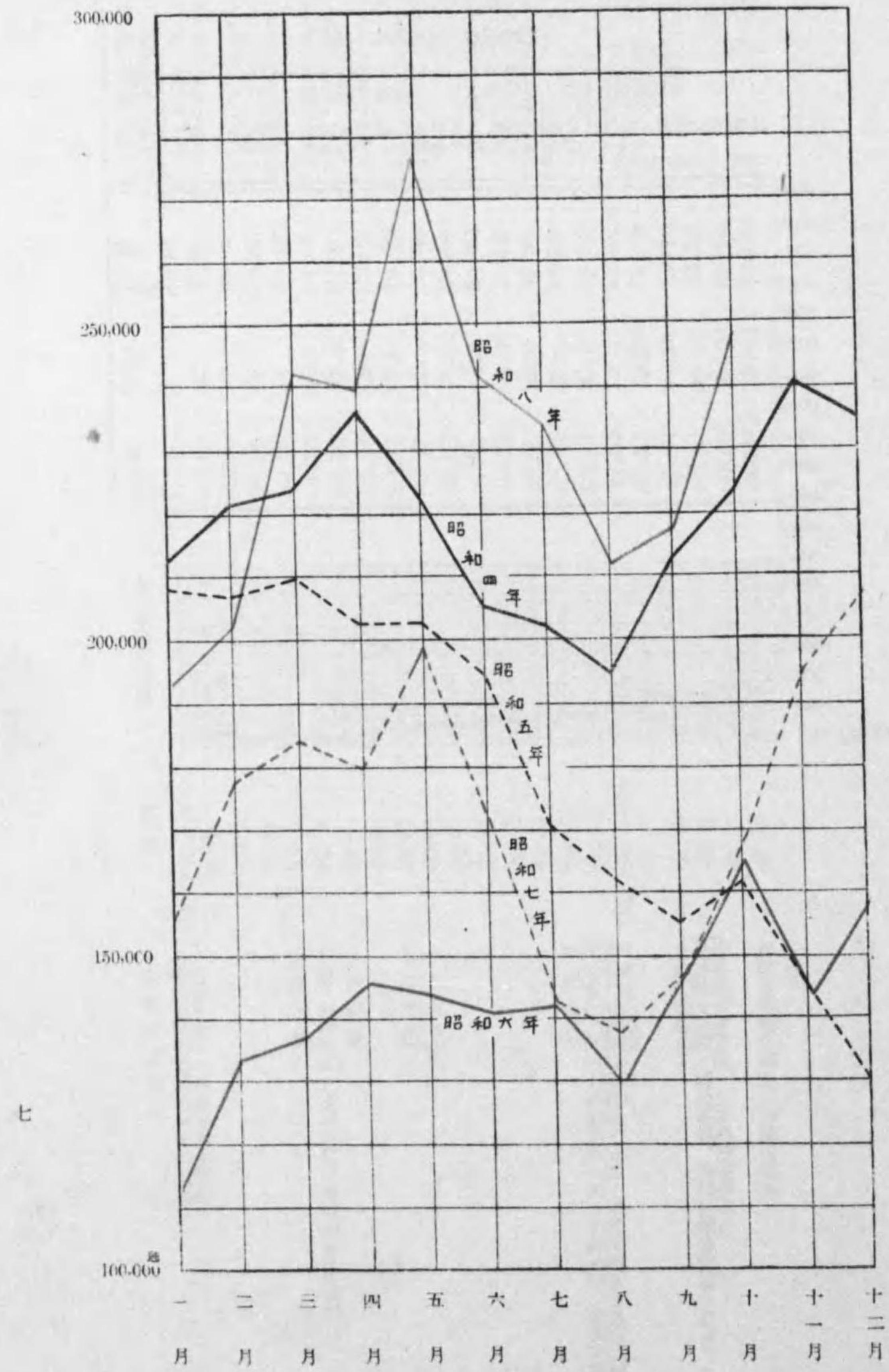
本邦鋼材生産及輸出入高月別圖表
(含朝鮮、臺灣)

製鐵所
(含半製品) 生産高
製鐵所
(民間) 生産高
(主要工場)
輸出入高
輸出入



本邦鋼材需要高月別圖表

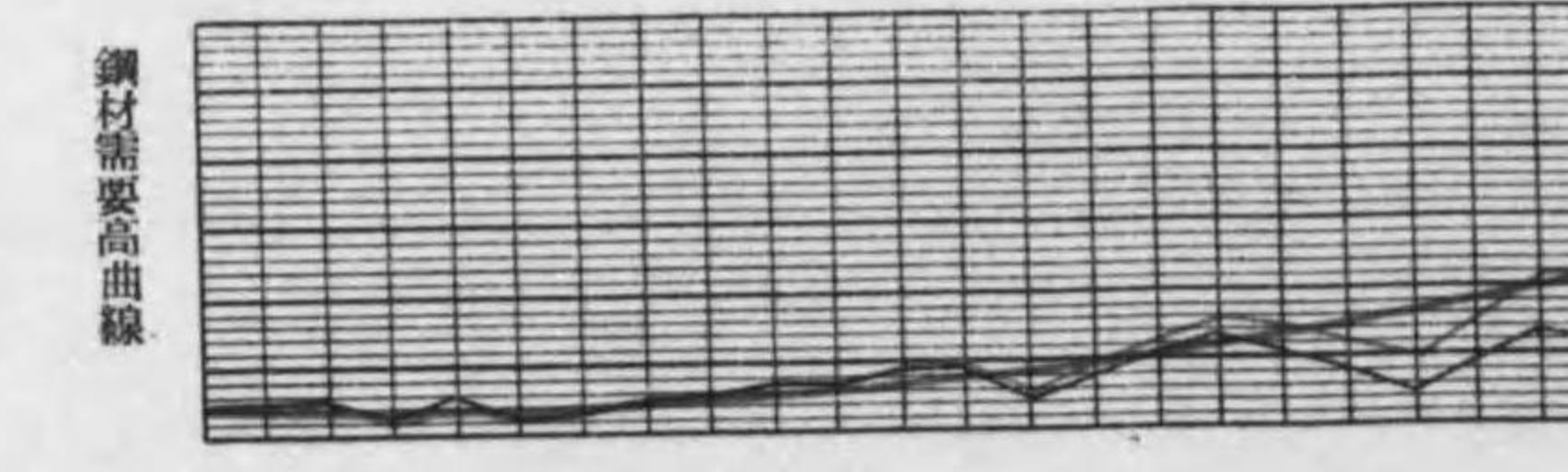
(含朝鮮臺灣)



近代的製鐵鋼業上ノ事蹟

文政六年(1823年)	釜石ノ鐵鑛發見	サル	反射爐ヲ築造ス
天保六年(1835年)	江川氏伊豆山ニ	ベセマ	製鐵法ヲ發明ス
安政三年(1856年)	英人「セマン」氏	兄弟	反射爐ヲ完成シ製鐵
元治元年(1861年)	英人「シメル」氏	兄弟	反射爐ヲ使用シ製鐵
明治元年(1868年)	英人「ランド」氏	兄弟	反射爐ヲ使用シ製鐵
明治五年(1872年)	英人「トーマス」氏	兄弟	反射爐ヲ使用シ製鐵
明治十年(1877年)	英人「トーマス」氏	兄弟	反射爐ヲ使用シ製鐵
明治十三年(1880年)	釜石製鐵所官設	サレ	本邦最初ノ洋式製鐵開始
明治十四年(1881年)	釜石製鐵所官設	サレ	本邦最初ノ洋式製鐵開始
明治十七年(1884年)	英人「ダービー」氏	兄弟	製鐵法ヲ改良ス
明治廿二年(1889年)	支那大冶鐵山發見	サル	續須賀海軍造船廠ニ於テ本邦最初
明治廿五年(1892年)	支那大冶鐵山發見	サル	續須賀海軍造船廠ニ於テ本邦最初
明治廿九年(1896年)	支那大冶鐵山發見	サル	續須賀海軍造船廠ニ於テ本邦最初

輸入高	3,918	3,361	3,313	3,215	3,100	2,985	2,870	2,755	2,640	2,525	2,410	2,295	2,180	2,065	1,950	1,835	1,720	1,605	1,490	1,375	1,260	1,145	1,030	915	800	685	570	455	340	225	110	0		
生産高	1,115	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
需要高	3,110	3,170	3,270	3,370	3,470	3,570	3,670	3,770	3,870	3,970	4,070	4,170	4,270	4,370	4,470	4,570	4,670	4,770	4,870	4,970	5,070	5,170	5,270	5,370	5,470	5,570	5,670	5,770	5,870	5,970	6,070	6,170	6,270	6,370



大正元年(一九一二年)

製鐵業獎勵法制定、金輸出禁止

鐵業調査會設置、日本鐵鋼協會成立

鐵鋼輸入途絶、鐵價暴騰、製鐵製鋼會社盛ニ設立サル、製

世界大戦開始

支那中華民國內政ム

支那革命、信州土產製鐵所ニ於テ本邦最初ノ電氣製鐵法

韓國併合

ボーツマス和約

日露開戦

日英同盟

八幡ノ製鐵所ニテ本邦最初ノ轉爐製鐵法開始

北清事變

明治十三年(一八八〇年)

ノ石炭ヲ用ユル平爐製鐵法開始

吳海軍兵器製造所ニテ本邦最初

歴史重要事項

本邦(含朝鮮)鋼材需要高曲線圖

近代的製鐵鋼業上ノ事蹟

文政六年(1823年) 釜石ノ鐵礦發見サル
 嘉永六年(1853年) 江川氏伊豆山ニ反射爐ヲ築造ス
 安永三年(1850年) 英人「ベセマー」氏「ベセマー」製鐵法ヲ發明ス
 元治元年(1861年) 英人「シールメン」氏兄弟「シールメン」製鐵法ヲ完成ス
 明治元年(1868年) 英人「ランドア」氏兄弟「ランドア」製鐵法ヲ完成シ製鐵ヲ開始ス
 明治五年(1872年) 英人「ランドア」氏兄弟「ランドア」製鐵法ヲ完成シ製鐵ヲ開始ス
 明治十三年(1880年) 釜石製鐵所官設サレ本邦最初ノ洋式製鐵所ニシテ本邦最初ノ洋式製鐵法開始
 明治十四年(1881年) 釜石製鐵所官設サレ本邦最初ノ洋式製鐵所ニシテ本邦最初ノ洋式製鐵法開始
 明治十七年(1884年) 支那大冶鐵山製鐵所ニ於テ本邦最初ノ重油ヲ燃料トスル平爐製鐵法開始
 明治廿二年(1889年) 支那大冶鐵山製鐵所ニ於テ本邦最初ノ重油ヲ燃料トスル平爐製鐵法開始
 明治廿五年(1892年) 支那大冶鐵山製鐵所ニ於テ本邦最初ノ重油ヲ燃料トスル平爐製鐵法開始
 明治廿九年(1896年) 支那大冶鐵山製鐵所ニ於テ本邦最初ノ重油ヲ燃料トスル平爐製鐵法開始

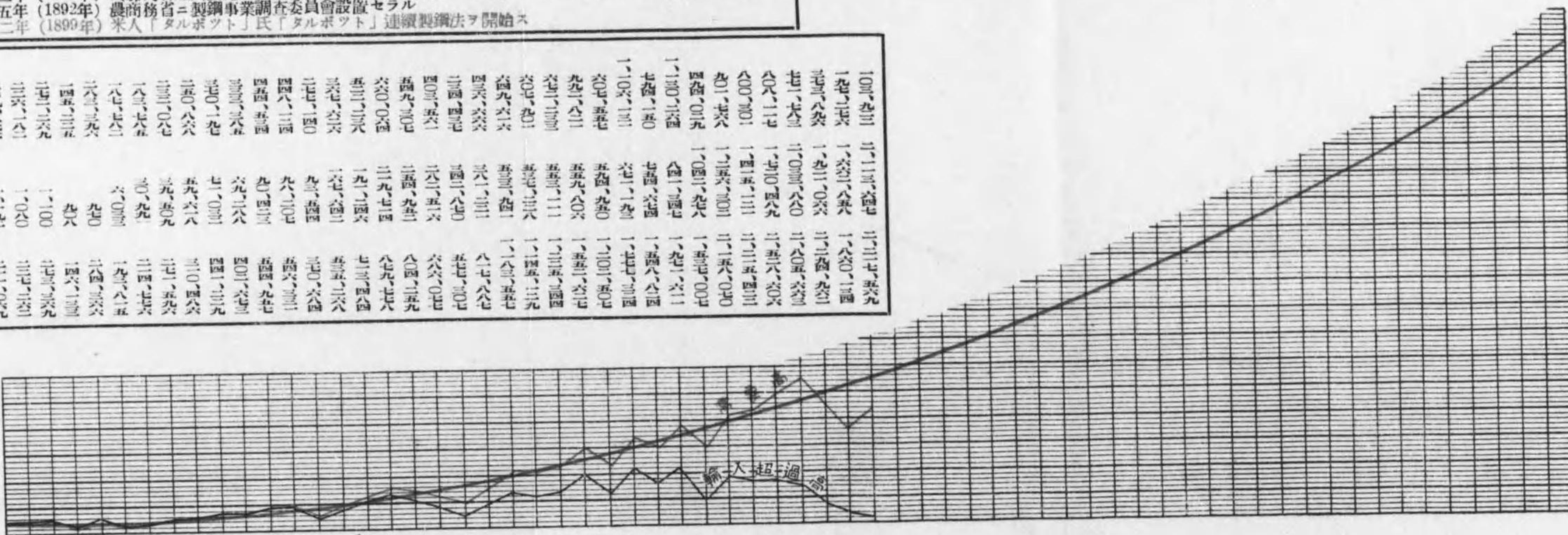
$$y = 2.077x^2 - 2.6x + 211$$

但y…鋼材需要高(單位千噸)

x…明治二十九年ヲ零トシテ起算シタル年數

年次	輸入高	生産高	需要高
明治二十九年	三九、八七	一、二九	三三、〇六
明治三十年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治三十二年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治三十四年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治三十六年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治三十八年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治四十年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治四十二年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治四十四年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治四十六年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治四十八年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治五十年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治五十二年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治五十四年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治五十六年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治五十八年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治六十年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治六十二年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治六十四年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治六十六年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治六十八年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治七十年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治七十二年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治七十四年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治七十六年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治七十八年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治八十年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治八十二年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治八十四年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治八十六年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治八十八年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治九十年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治九十二年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治九十四年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治九十六年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治九十八年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治九十年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治九十二年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治九十四年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治九十六年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治九十八年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治九十年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治九十二年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治九十四年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治九十六年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二
明治九十八年	三三、八二	一、〇〇	三二、八二

鋼材需要高曲線

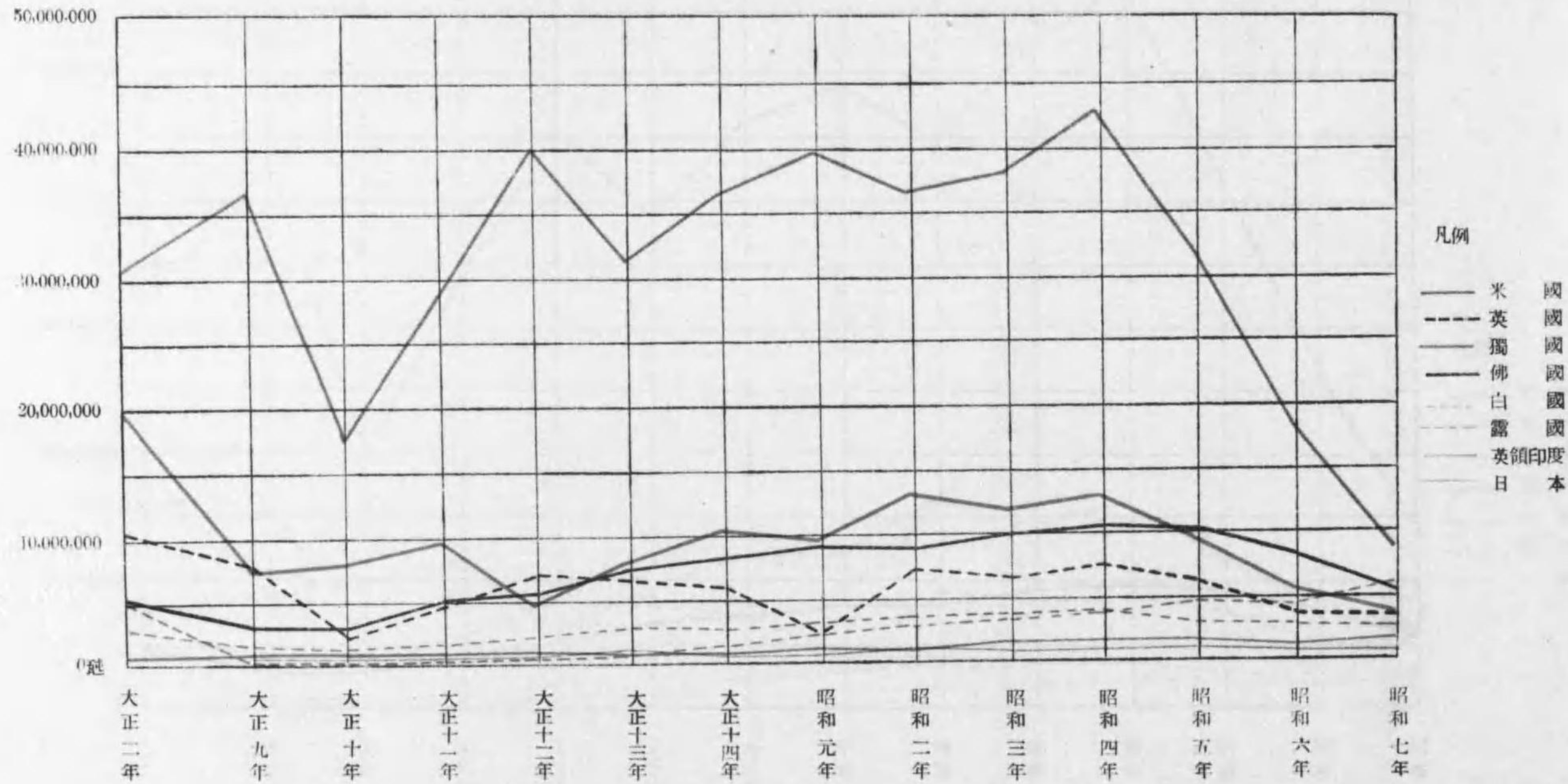


9,000
 8,500
 8,000
 7,500
 7,000
 6,500
 6,000
 5,500
 5,000
 4,500
 4,000
 3,500
 3,000
 2,500
 2,000
 1,500
 1,000
 500
 0 (單位千噸)

明治二十九年(八六) 大正元年(九三)
 昭和元年(一六) 昭和二年(一八)
 昭和三年(一九) 昭和四年(二〇)
 昭和五年(二一) 昭和六年(二二)
 昭和七年(二三) 昭和八年(二四)
 昭和九年(二五) 昭和十年(二六)
 昭和十一年(二七) 昭和十二年(二八)
 昭和十三年(二九) 昭和十四年(三〇)
 昭和十五年(三一) 昭和十六年(三二)
 昭和十七年(三三) 昭和十八年(三四)
 昭和十九年(三五) 昭和二十年(三六)
 昭和二十一年(三七) 昭和二十二年(三八)
 昭和二十三年(三九) 昭和二十四年(四〇)
 昭和二十五年(四一) 昭和二十六年(四二)
 昭和二十七年(四三) 昭和二十八年(四四)
 昭和二十九年(四五) 昭和三十年(四六)

日本製鐵株式會社法公布
 關稅定率法改正、滿洲國成立
 金輸出禁止
 金輸出解禁、ロンドン軍縮會議
 關稅定率法改正
 關稅調查會設置
 關東大震災
 關稅定率法改正
 ワシントン軍縮會議、南洋馬來半島ノ鐵礦探掘開始
 世界大戰休止、臨時經濟調查會設置
 製鐵業獎勵法制定、金輸出禁止
 鐵業調查會設置、日本鐵業協會成立
 鐵業輸入途絶、鐵業調查會設置、鐵業調查會設立サル、製鐵業大體開始
 支那中華民國ト改ム
 開始、南滿洲鐵道利用ノ最初ノ洋式製鐵所本溪湖ニ創設
 支那革命、信州土產製鐵所ニ於テ本邦最初ノ電氣爐製鐵法
 韓國併合
 ポーツマス和約
 日露開戰
 日英同盟
 八幡ノ製鐵所ニテ本邦最初ノ轉爐製鐵法開始
 北清事變
 明治二十九年(八六)ノ石炭ヲ用エル平爐製鐵法開始
 吳海軍兵器製造所ニテ本邦最初ノ製鐵所
 歴史重要事項

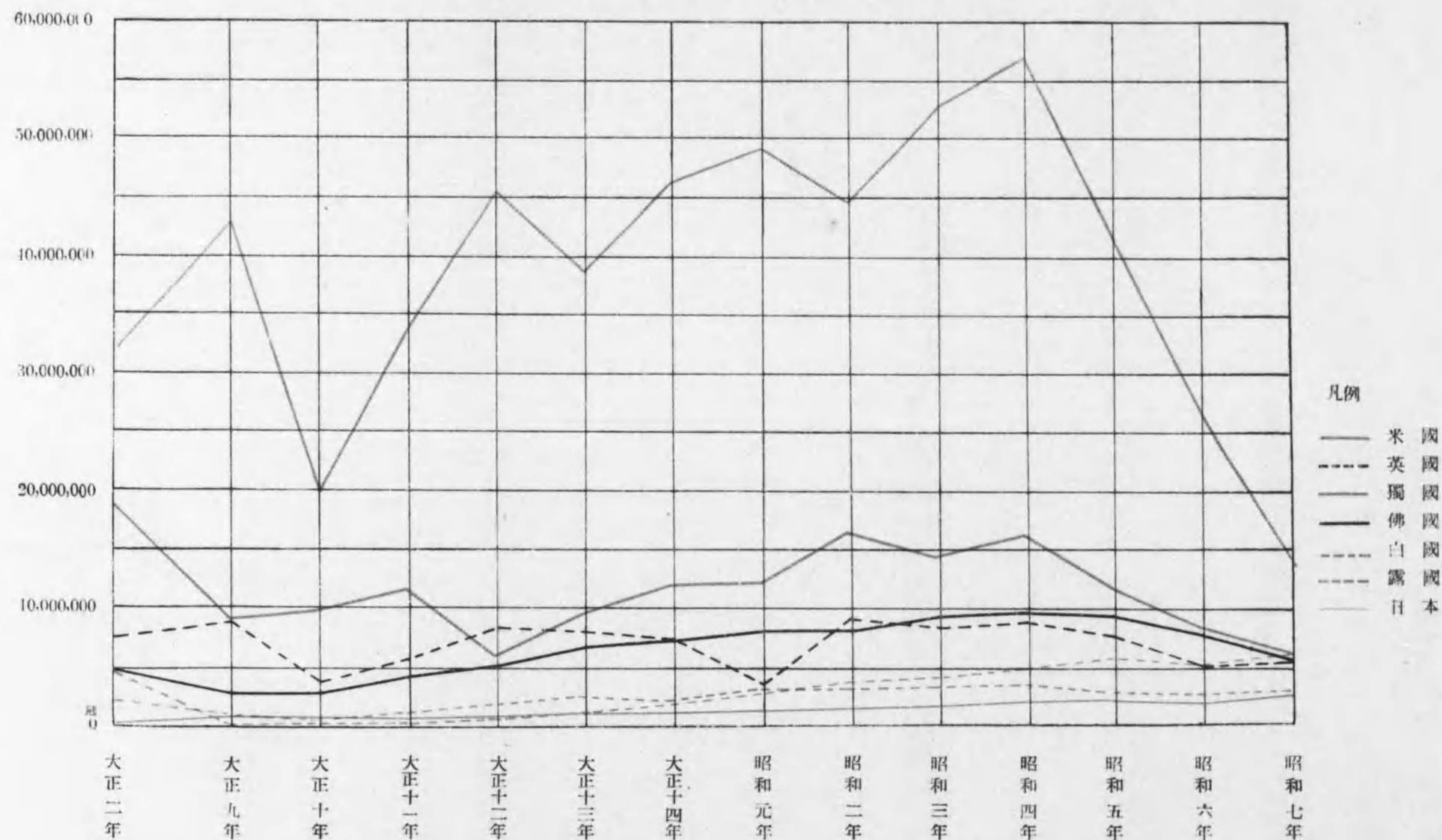
世界銑鐵生產高表



國別 年次	米 國		英 國		獨 國		佛 國		白 國		露 國		英領印度		日 本		其 他		計	
	生產高	比率	生產高	比率	生產高	比率	生產高	比率	生產高	比率	生產高	比率	生產高	比率	生產高	比率	生產高	比率	生產高	比率
大正2年	31,143	39.57	10,424	13.25	19,304	24.53	5,208	6.62	2,467	3.13	4,558	5.79	-	-	243	0.31	5,354	6.80	78,701	100.00
9	36,983	58.88	8,164	13.00	7,042	11.21	3,434	5.47	1,117	1.78	15	0.02	317	0.51	730	1.16	5,004	7.57	62,806	100.00
10	16,770	44.32	2,658	7.03	7,843	20.73	3,361	8.88	876	2.31	117	0.31	377	1.00	657	1.74	5,179	13.69	37,838	100.00
11	27,281	49.30	4,980	9.00	9,394	16.98	5,229	9.45	1,603	2.90	127	0.23	356	0.64	702	1.27	5,659	10.23	55,331	100.00
12	40,666	58.63	7,559	10.90	4,935	7.12	5,432	7.83	2,189	3.17	528	0.76	545	0.78	809	1.17	6,690	9.64	69,353	100.00
13	31,574	46.64	7,436	10.99	7,812	11.54	7,691	11.36	2,807	4.15	752	1.11	891	1.32	833	1.23	7,896	11.66	67,692	100.00
14	36,952	48.38	6,336	8.29	10,174	13.32	8,492	11.12	2,541	3.33	1,545	2.02	902	1.18	933	1.22	8,509	11.14	76,384	100.00
昭和元年	39,727	50.75	2,469	3.15	9,641	12.32	9,429	12.04	3,399	4.34	2,426	3.10	914	1.17	1,135	1.45	9,142	11.68	78,282	100.00
2	36,869	42.79	7,410	8.60	13,099	15.20	9,296	10.79	3,751	4.36	3,032	3.52	1,163	1.35	1,285	1.49	10,251	11.90	86,156	100.00
3	38,437	43.64	6,716	7.63	11,800	13.40	9,978	11.33	3,904	4.43	3,375	3.83	1,068	1.21	1,540	1.75	11,257	12.78	88,075	100.00
4	42,946	43.84	7,701	7.86	13,398	13.68	10,361	10.58	4,094	4.18	3,972	4.05	1,372	1.40	1,561	1.59	12,566	12.82	97,971	100.00
5	31,944	40.04	6,296	7.89	9,693	12.15	10,032	12.58	3,393	4.25	5,012	6.28	1,199	1.50	1,687	2.12	10,519	13.19	79,775	100.00
6	18,555	33.34	3,818	6.86	6,061	10.89	8,197	14.73	3,231	5.81	4,877	8.76	1,089	1.96	1,424	2.51	8,400	15.09	55,652	100.00
7	8,941	22.85	3,658	9.35	3,861	9.86	5,522	14.11	2,764	7.06	5,588	14.28	914	2.34	1,541	3.94	6,346	16.21	39,135	100.00

(生產高ハ單位千噸)

世界鋼塊及鋼鑄物生產高表

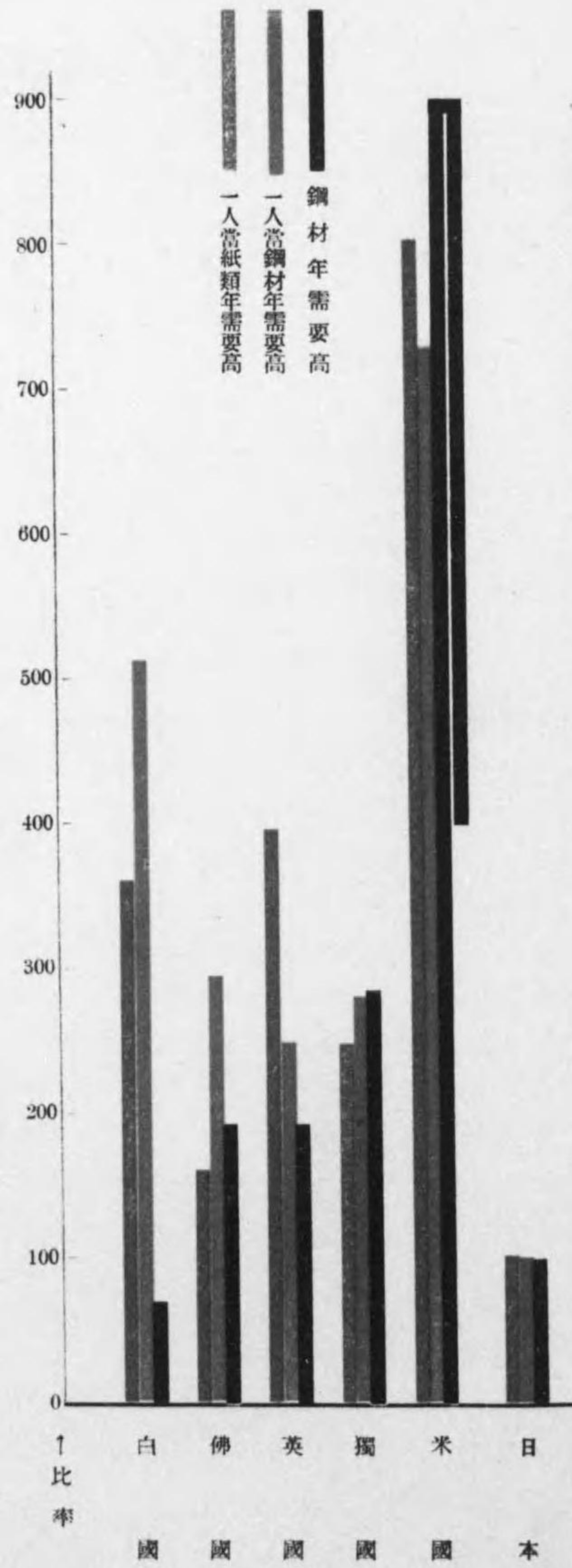


凡例
 — 米 國
 - - - 英 國
 — 獨 國
 — 佛 國
 - - - 白 國
 - - - 露 國
 — 日 本

國 別 年 次	米 國		英 國		獨 國		佛 國		白 國		露 國		日 本		其 他		計	
	生產高	比率	生產高	比率	生產高	比率	生產高	比率	生產高	比率	生產高	比率	生產高	比率	生產高	比率	生產高	比率
大正2年	31,802	41.52	7,787	10.17	18,929	24.71	4,688	6.12	2,467	3.22	4,836	6.31	255	0.33	5,838	7.62	76,602	100.00
9	42,807	59.17	9,212	12.73	9,276	12.82	3,050	4.22	1,253	1.73	46	0.06	845	1.17	5,860	8.10	72,349	100.00
10	20,060	44.04	3,762	8.26	9,994	21.94	3,058	6.72	792	1.74	164	0.36	884	1.94	6,833	15.00	45,547	100.00
11	34,141	51.60	5,975	9.03	11,711	17.70	4,535	6.85	1,564	2.36	215	0.33	918	1.39	7,108	10.74	66,167	100.00
12	45,663	58.22	8,618	10.99	6,303	8.04	5,109	6.52	2,286	2.91	732	0.93	959	1.22	8,757	11.17	78,427	100.00
13	38,539	49.04	8,353	10.63	9,835	12.52	6,900	8.78	2,860	3.64	1,143	1.45	1,099	1.40	9,854	12.54	78,583	100.00
14	46,126	51.04	7,515	8.32	12,190	13.49	7,442	8.23	2,410	2.67	2,120	2.34	1,300	1.44	11,271	12.47	90,374	100.00
昭和元年	49,067	52.77	3,617	3.89	12,340	13.27	8,428	9.06	3,373	3.63	3,101	3.34	1,506	1.62	11,548	12.42	92,980	100.00
2	44,653	44.21	9,244	9.15	16,306	16.15	8,229	8.15	3,703	3.67	3,720	3.68	1,685	1.67	13,457	13.32	100,997	100.00
3	52,368	47.54	8,661	7.86	14,513	13.17	9,497	8.62	3,933	3.57	4,257	3.86	1,906	1.73	15,034	13.65	110,169	100.00
4	56,540	47.18	9,809	8.18	16,242	13.55	9,697	8.09	4,131	3.45	4,901	4.09	2,294	1.91	16,234	13.55	119,848	100.00
5	40,922	43.34	7,416	7.86	11,536	12.22	9,445	10.00	3,374	3.57	5,639	5.97	2,289	2.43	13,794	14.61	94,415	100.00
6	26,040	37.65	5,262	7.61	8,290	11.99	7,820	11.30	3,122	4.51	5,348	7.73	1,883	2.72	11,408	16.49	69,173	100.00
7	13,716	27.32	5,324	10.60	5,745	11.44	5,563	11.08	2,789	5.55	5,588	11.13	2,398	4.78	9,087	18.10	50,210	100.00

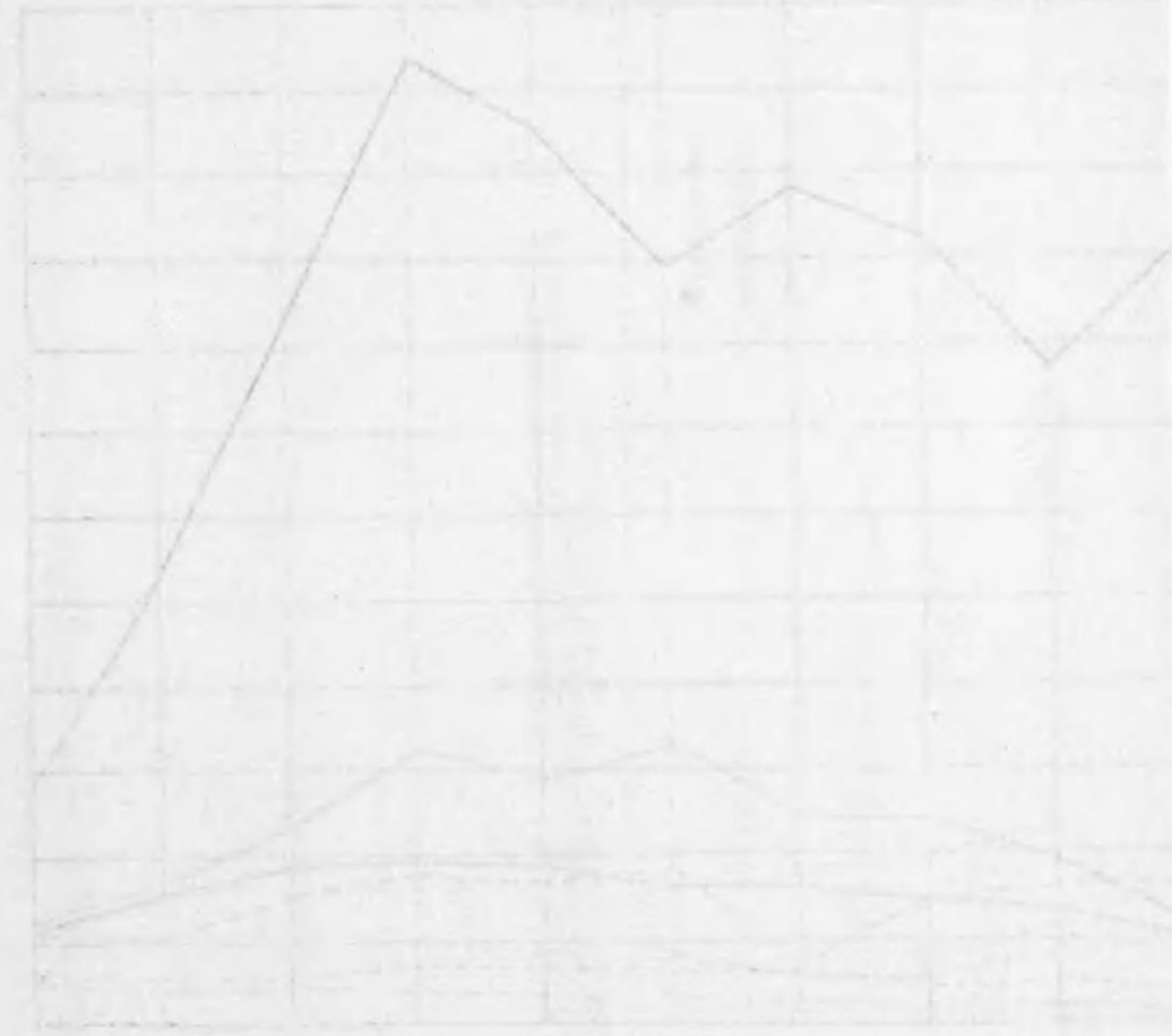
(生產高ハ單位千噸)

Table with multiple columns and rows, likely a continuation of the production data or a related statistical table. The text is faint and difficult to read.



國	鋼材年需要高	本土面積	本土人口	人口密度	一人當鋼材年需要高	一人當紙類年需要高
白 (含ブルグ)	1,428	3,000	8,500	2.8	39	460
佛	5,400	5,500	10,000	1.9	29	200
英	5,200	3,000	4,600	1.5	22	200
獨	7,200	4,000	3,900	1.0	23	200
米	9,000	7,800	13,000	1.7	37	200
日	2,700	3,800	7,200	1.9	37	100

世界主要國鋼材及紙類需要高表



年	鋼材年需要高	一人當鋼材年需要高	一人當紙類年需要高
1927	1,428	100	350
1928	1,428	100	350
1929	1,428	100	350
1930	1,428	100	350
1931	1,428	100	350
1932	1,428	100	350
1933	1,428	100	350
1934	1,428	100	350
1935	1,428	100	350
1936	1,428	100	350
1937	1,428	100	350
1938	1,428	100	350
1939	1,428	100	350
1940	1,428	100	350
1941	1,428	100	350
1942	1,428	100	350
1943	1,428	100	350
1944	1,428	100	350
1945	1,428	100	350
1946	1,428	100	350
1947	1,428	100	350
1948	1,428	100	350
1949	1,428	100	350
1950	1,428	100	350
1951	1,428	100	350
1952	1,428	100	350
1953	1,428	100	350
1954	1,428	100	350
1955	1,428	100	350
1956	1,428	100	350
1957	1,428	100	350
1958	1,428	100	350
1959	1,428	100	350
1960	1,428	100	350

Figure 1: Comparison of two data series over time.

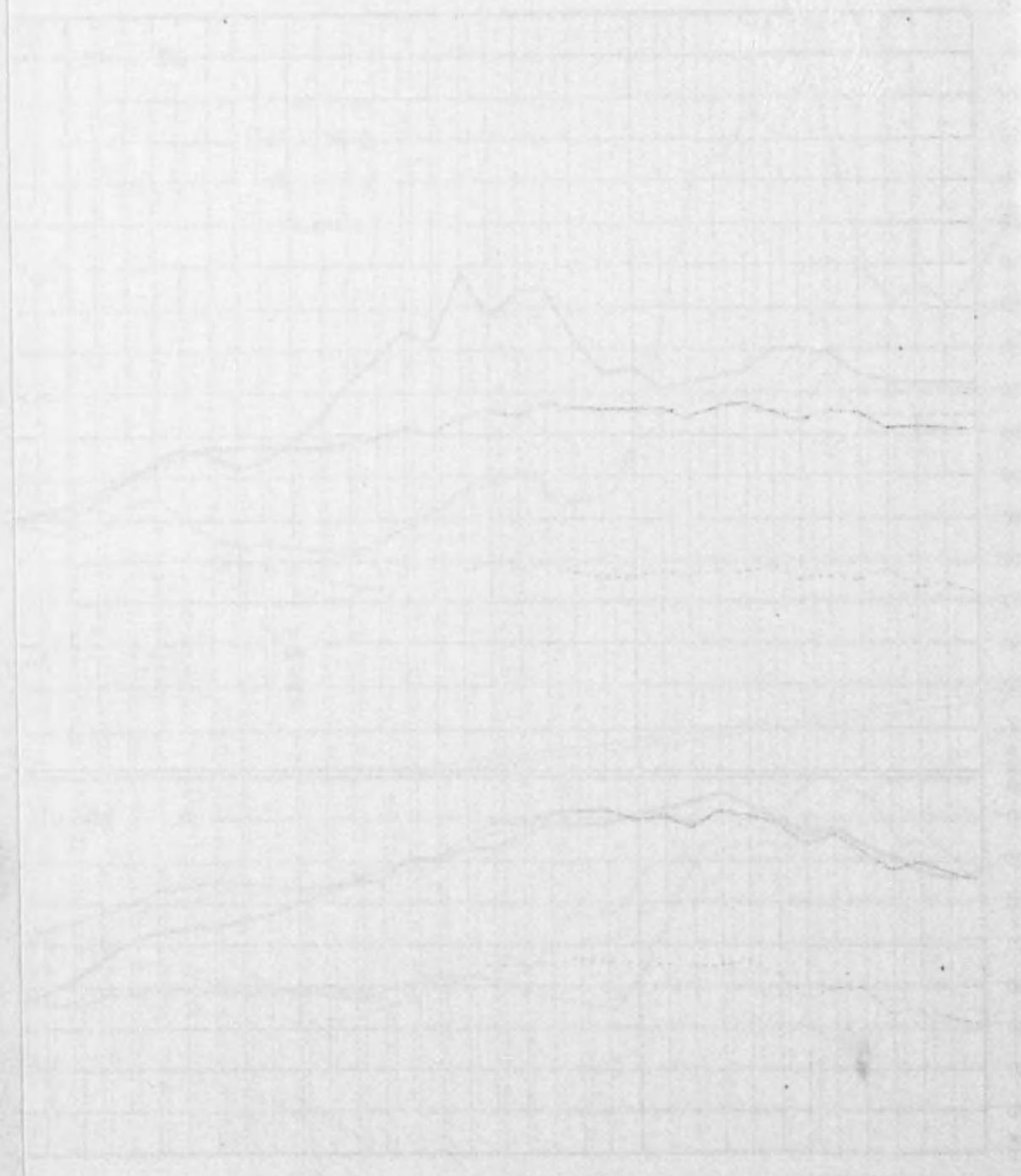
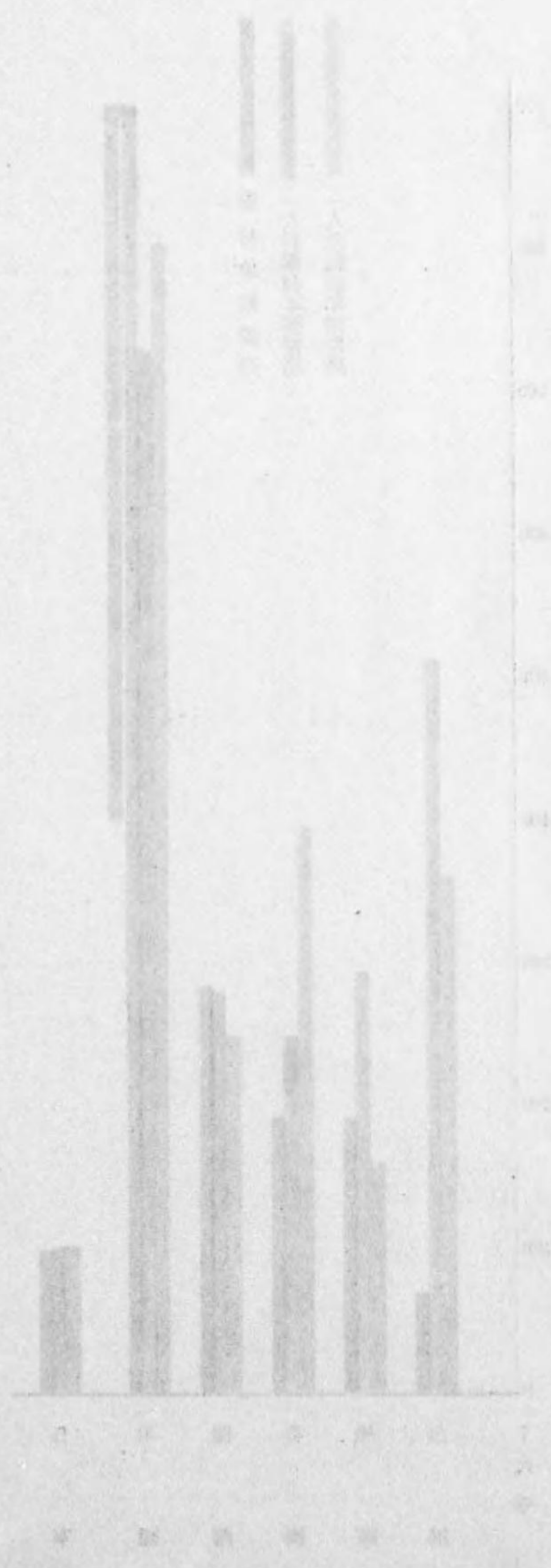
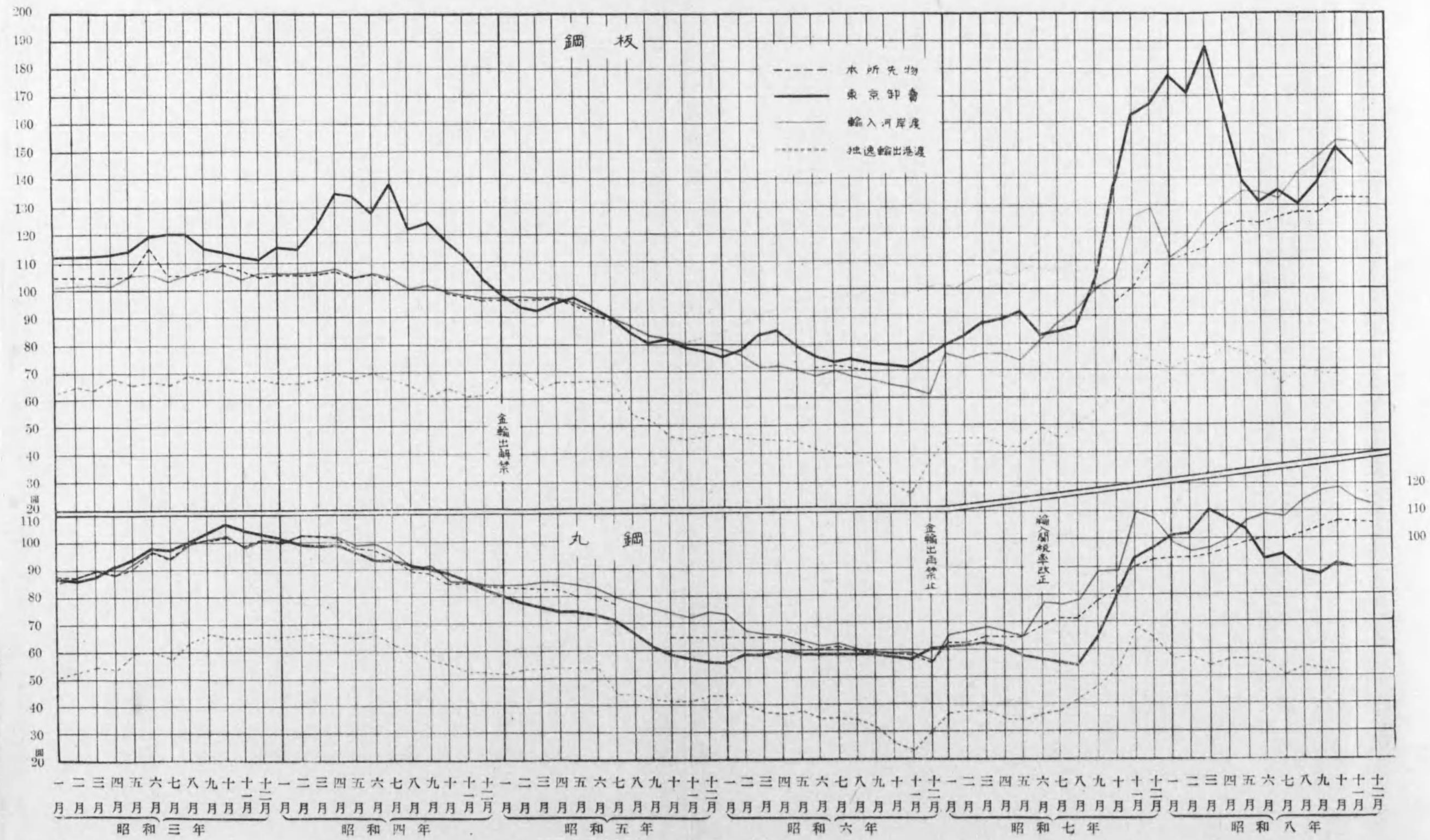


Figure 1: Comparison of two data series over time.

Year	Series 1	Series 2	Series 3	Series 4
1980	10	20	30	40
1981	15	25	35	45
1982	20	30	40	50
1983	25	35	45	55
1984	30	40	50	60
1985	35	45	55	65
1986	40	50	60	70
1987	45	55	65	75
1988	50	60	70	80
1989	55	65	75	85
1990	60	70	80	90
1991	65	75	85	95
1992	70	80	90	100
1993	75	85	95	105
1994	80	90	100	110
1995	85	95	105	115
1996	90	100	110	120
1997	95	105	115	125
1998	100	110	120	130
1999	105	115	125	135
2000	110	120	130	140
2001	115	125	135	145
2002	120	130	140	150
2003	125	135	145	155
2004	130	140	150	160
2005	135	145	155	165
2006	140	150	160	170
2007	145	155	165	175
2008	150	160	170	180
2009	155	165	175	185
2010	160	170	180	190
2011	165	175	185	195
2012	170	180	190	200
2013	175	185	195	205
2014	180	190	200	210
2015	185	195	205	215
2016	190	200	210	220
2017	195	205	215	225
2018	200	210	220	230
2019	205	215	225	235
2020	210	220	230	240
2021	215	225	235	245
2022	220	230	240	250
2023	225	235	245	255
2024	230	240	250	260
2025	235	245	255	265
2026	240	250	260	270
2027	245	255	265	275
2028	250	260	270	280
2029	255	265	275	285
2030	260	270	280	290



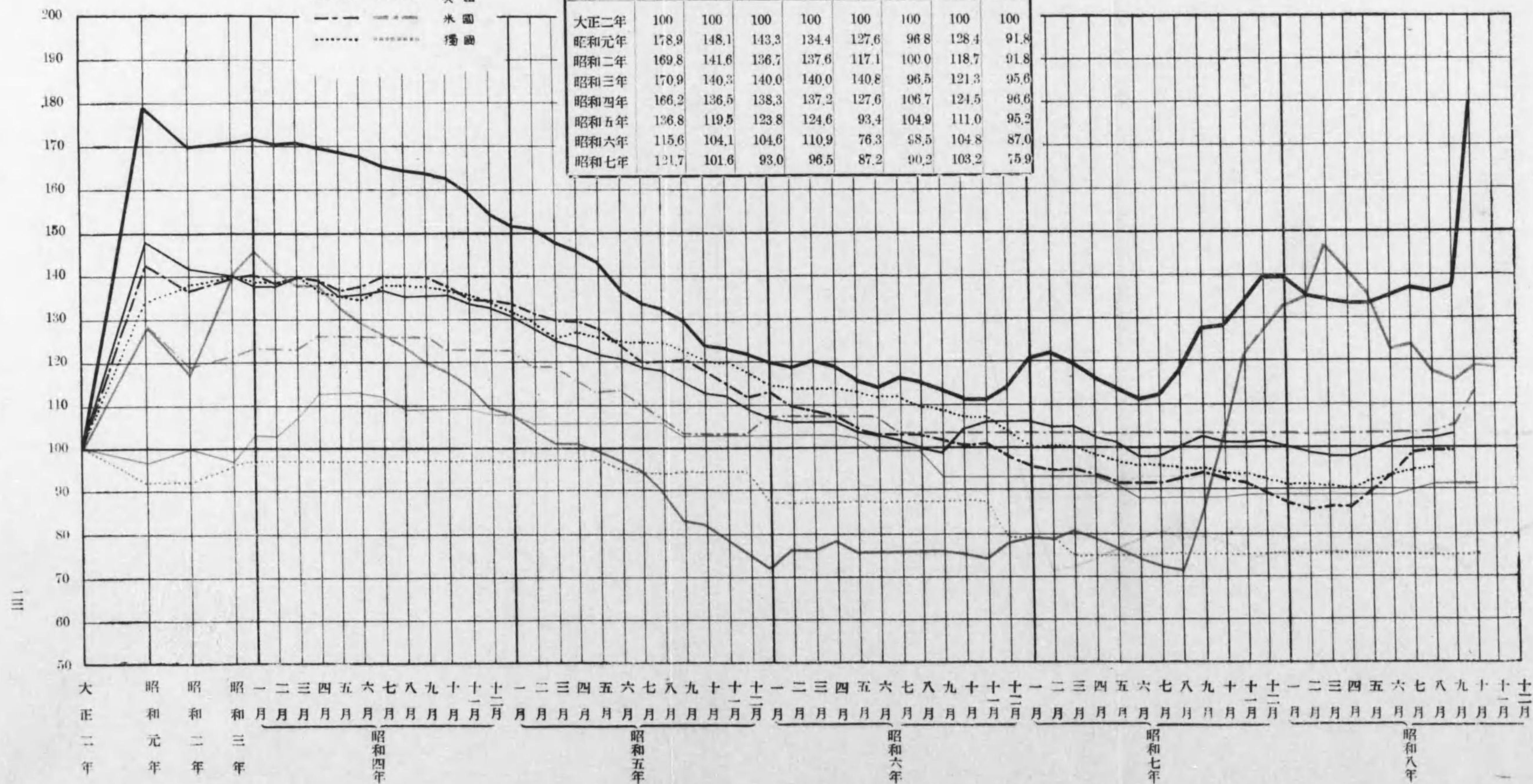
丸鋼、鋼板先物、卸賣及輸入相場圖表



世界主要國一般物價及鐵價指數對照表

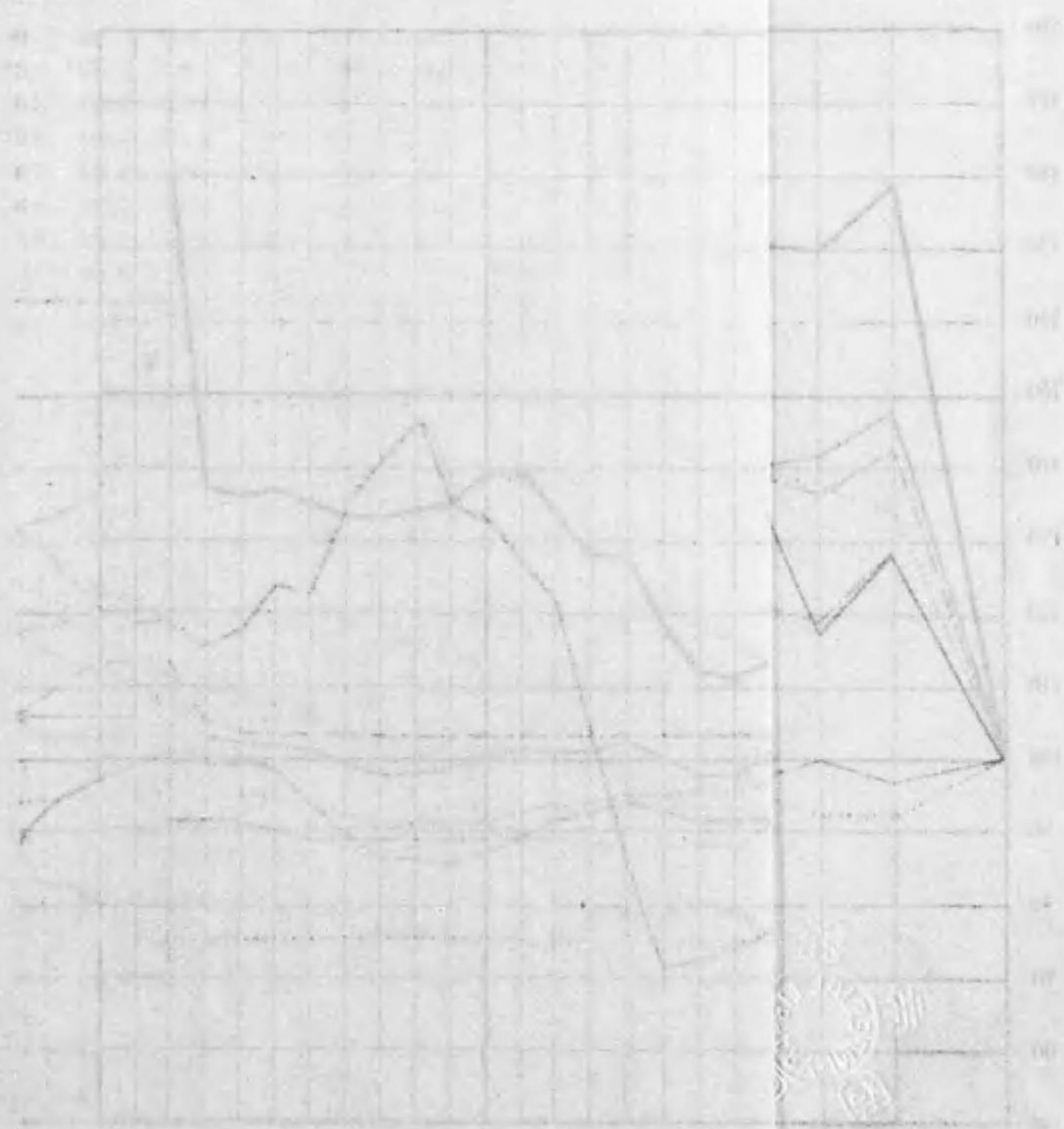
一般物價 鐵價
 日本 英國 米國 獨國
 日本 英國 米國 獨國

年次	一般物價指數				鐵價指數			
	日本	英國	米國	獨國	日本	英國	米國	獨國
大正二年	100	100	100	100	100	100	100	100
昭和元年	178.9	148.1	143.3	134.4	127.6	96.8	128.4	91.8
昭和二年	169.8	141.6	136.7	137.6	117.1	100.0	118.7	91.8
昭和三年	170.9	140.3	140.0	140.0	140.8	96.5	121.3	95.6
昭和四年	166.2	136.5	138.3	137.2	127.6	106.7	124.5	96.6
昭和五年	136.8	119.5	123.8	124.6	93.4	104.9	111.0	95.2
昭和六年	115.6	104.1	104.6	110.9	76.3	88.5	104.8	87.0
昭和七年	121.7	101.6	93.0	96.5	87.2	90.2	103.2	75.9



各種金屬世界生産高及價格比較表

金屬名	昭和四年(一九一九年)生産高	一噸當價格 <small>昭和四年十二月倫敦相場ヲ 邦價ニ換算ス</small>	生産高ニ對スル全價格
金	八〇三、五五〇、〇〇〇 兩	三八四	三、〇五三、四九〇、〇〇〇 圓
鐵	一、七五五、五一九	二二〇	三八六、二一四、一八〇
鉛	一、九二九、七〇五	七三三	一、三九五、一七六、七一五
銅	一、四七〇、四七二	三三〇	三、三三三、五〇三、八四〇
亞鉛	二七〇、〇〇〇	九八九	二、六七〇、三〇〇、〇〇〇
アルミニウム	一九〇、六一三	一、八八一	三、五八、五四三、〇五三
錫	五五、九〇〇	一、七三二	九六、七六二、九〇〇
ニッケル	八、一四〇	四七、二九四	三八四、九七三、一六〇
銀	六〇七	一、四四四、七五四	八七六、九六五、六七八
白金	六・一	四、三三六、三九六	二六、四五二、〇一六
鐵 鐵以外合計	五、六八〇、九六二・一		四、一五、六二一、五四二
鐵 鐵以外合計トノ比	重量ニ於テ 一〇〇對七		價格ニ於テ 一〇〇對一三五

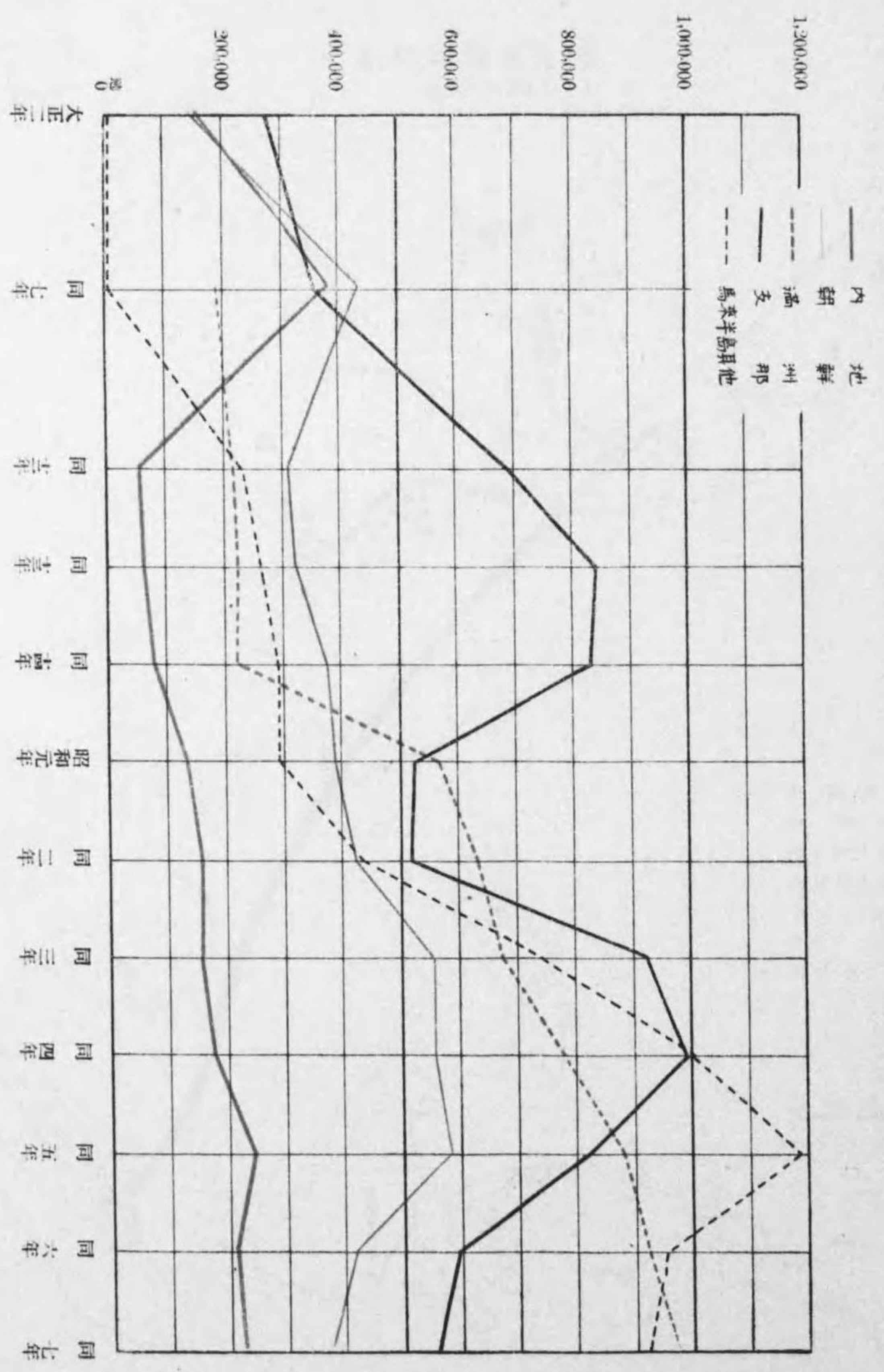


日米獨ノ鐵鑛輸送距離比較表

獨 逸	米 國	日 本		年 次	鐵 鑛 年 間 使 用 高 (噸)	水 上 輸 送 哩 數 (平均 噸當)	陸 上 輸 送 哩 數 (平均 噸當)	總 輸 送 哩 數 陸上ヲ水上ノ十倍ト シテ換算シタルモノ
		内地 鮮滿 全部	八幡 戸畑 ノミ					
昭和 四年	昭和 四年	昭和 四年			二、六〇七、八二九	一、〇九四	二五	一、三四四
					一、三三三、八一三	一、七五五	二四	一、九九五
					七二、四三四、〇〇〇	九〇八	一五二	二、四二八
					二、三、二八三、〇〇〇	一、二〇六	八九	一、九九六

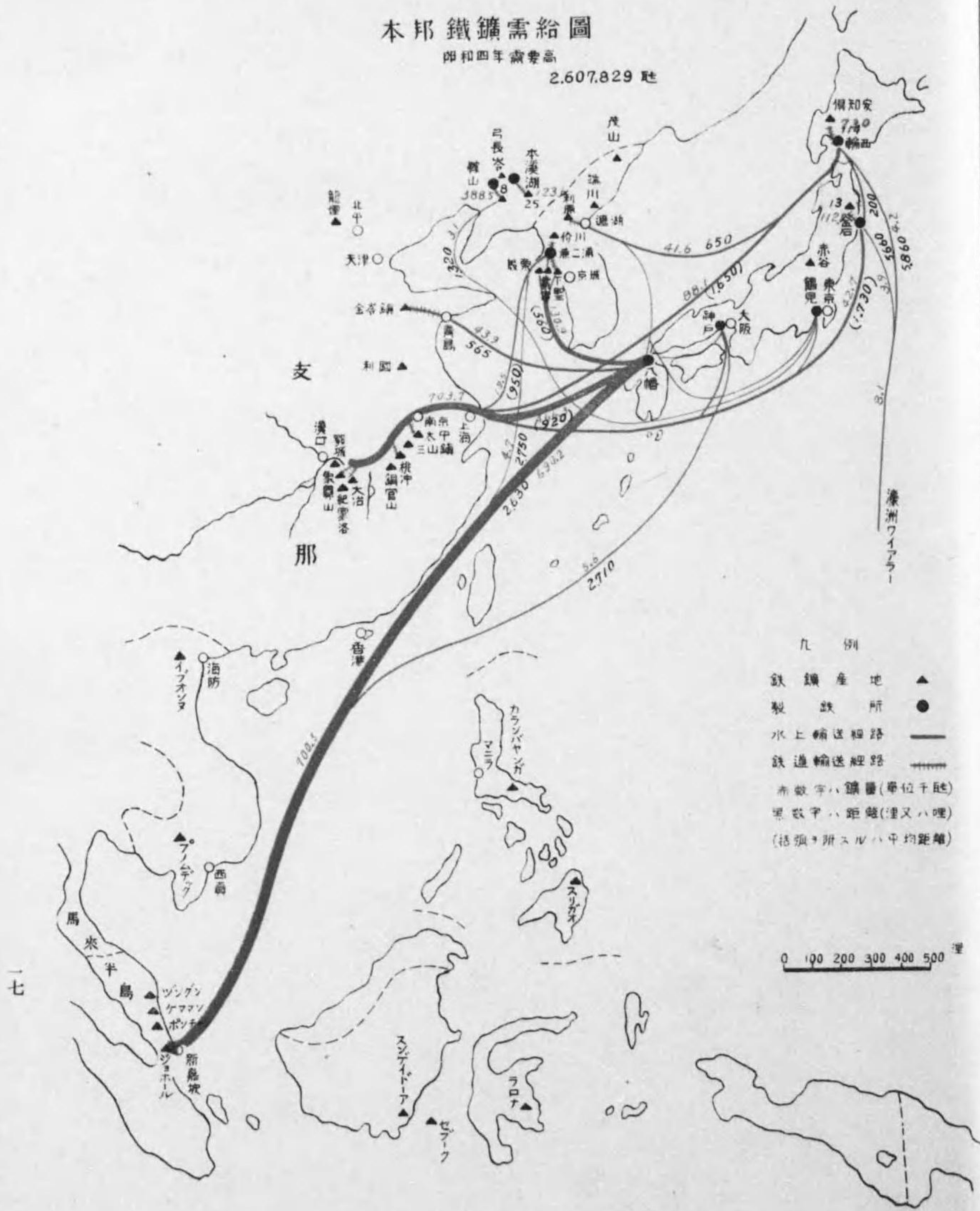
本邦鐵鑛受人高圖表

(内地、朝鮮、滿洲產額×)



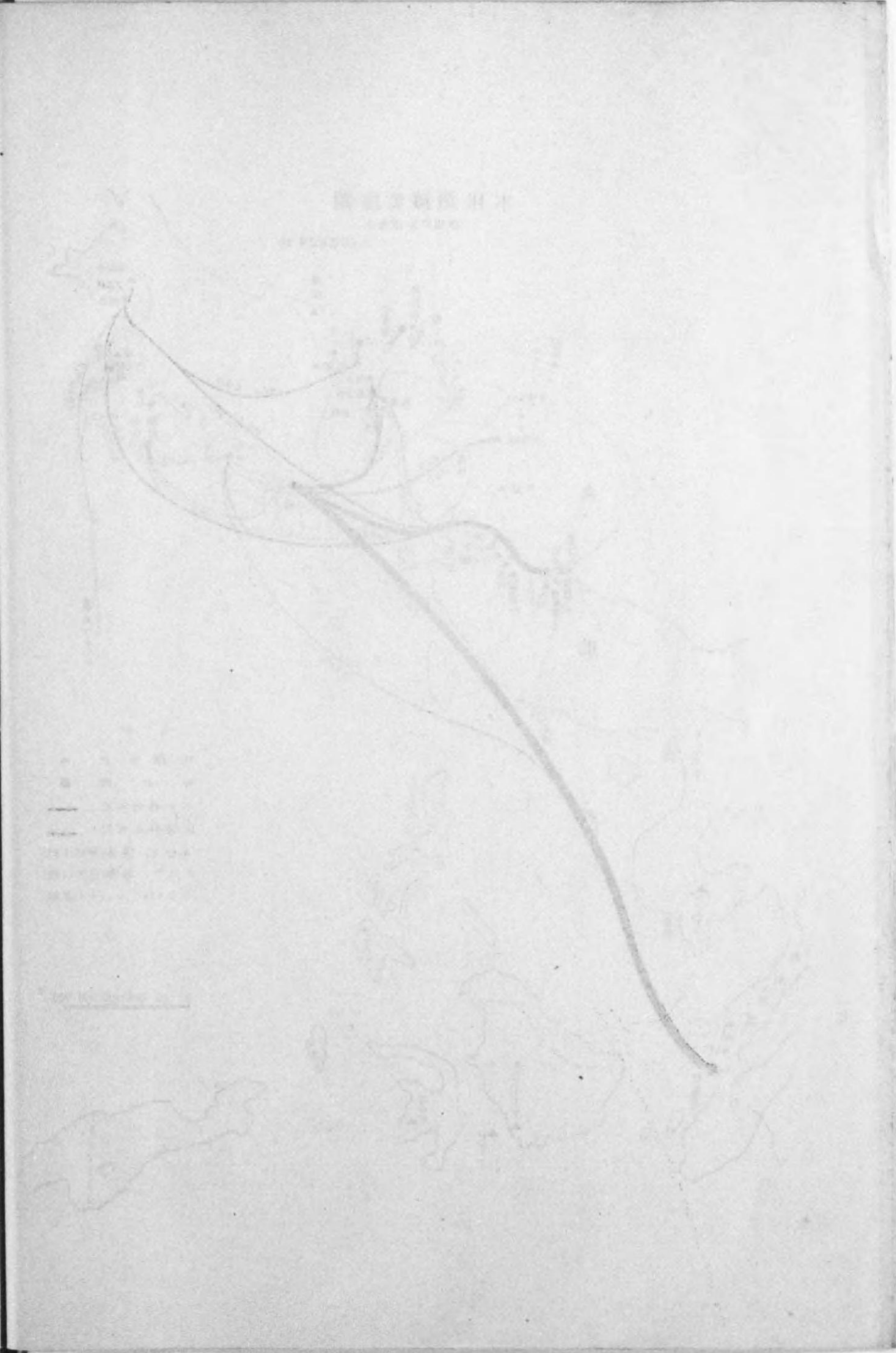
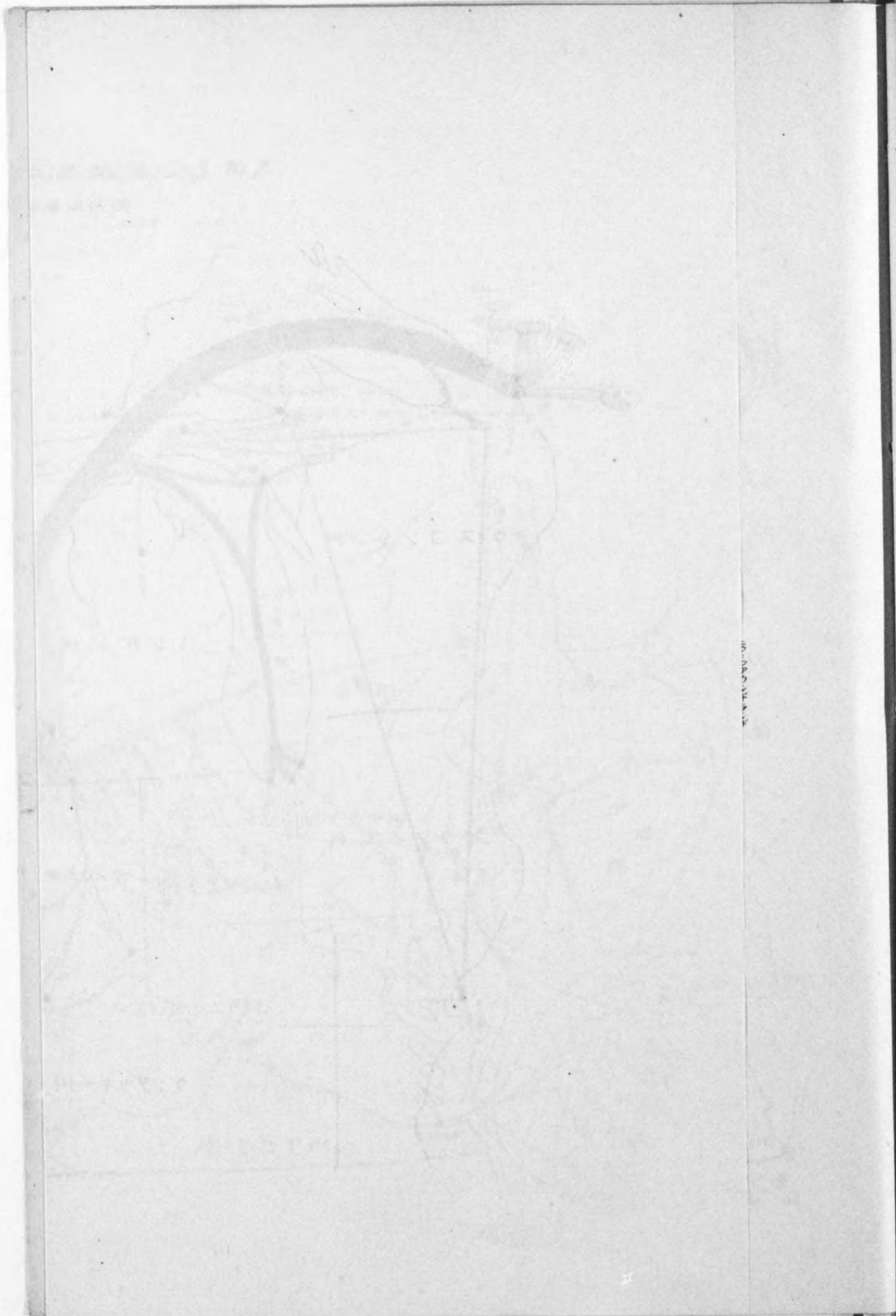
本邦鐵鑛需給圖

昭和四年需量高
2,607,829 吨



- 凡例
- 鉄鑛産地 ▲
 - 製鉄所 ●
 - 水上輸送経路 —
 - 鉄道輸送経路 - - -
 - 赤数字ハ鑛量(單位千吨)
 - 黒数字ハ距離(單位ハ哩)
 - (括弧内数字ハ平均距離)

0 100 200 300 400 500 哩



144
794

終